

## 第七十七回 帝國議會院

## 產業設備營團法案委員會議錄(速記)第三回

(產業設備營團法案(政府提出)(第六號))

會議

昭和十六年十一月十九日(水曜日)午前十時

十二分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 横川 重次君

理事伊禮 肇君

理事鶴 物市君

理事福田 關次郎君

理事青木 作雄君

井上 良次君

小林房之助君

金光 康夫君

佐藤謙之輔君

曾和 義式君

堤 康次郎君

野口 喜一君

服部 英明君

星 一君

松井 郡治君

宮本雄一郎君

岡崎久次郎君

龍澤 七郎君

同日委員加藤鑑造君辭任ニ付其ノ補闕トシテ川俣清音君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

商工大臣 岸 信介君

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 谷口 恒二君

神田 還君

商工省總務局長 豊田 雅孝君

厚生省勞働局長 持永 義夫君

厚生省職業局長 塩原時三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ  
○横川委員長 是ヨリ開會ヲ致シマス、質疑ハ  
本日午前中ヲ以テ完了シタ伊豫定デゴザイマ  
スカラ、各位ニ於カレテハ出來ルダケ一ツ時  
間節約ヲ御願ヒ致シマス——井上良次君  
○井上(良)委員 産業設備營團法案ニ關シ  
マスル質疑ヲ行フニ付キマシテ、今日マデ  
既ニ同僚議員カラ各方面ノ立場カラ詳細ナ  
ル質疑ガアリマシタノデ、私ハ極ク簡單ニ  
重要ト思ハレル點ダケニ付テ、此ノ法案ニ  
關聯シテ伺ツテ見タイト思ヒマス

私ノ伺ヒタイ點ハ、政府方戰時下、財政經  
濟ノ圓滑ナル運行ヲ圖ル爲ニ、低物價政策  
ヲ堅持シ、ソレニ基ク生産ノ増強、國民生  
活ノ安定等色々ナ對策ヲ立テラレル居ルノ  
デアリマスガ、是等ノ對策ヲ立テル性格ト  
言ヒマスカ、考へ方ニ就イテ私共ハ懶ラヌ  
ノデスガ、此ノ公定價格ガ決ヌラレル其ノ  
基本的ナ基準ト云ヒマスカ……

(委員長退席、木村(淺)委員長代理着  
席)

是等ガドウ云フ考へ方ト方法デ決メラレ  
カト云フコトニ付テ、私共ハ疑ヒヲ持ツテ  
居ル、何トナレバ公定價格ガ一度決メラレ  
ル、何トナレバ公定價格ガ一度決メラレ  
ル、何トナレバ公定價格ガ一度決メラレ  
ルノデアリマス、斯ノ如キ企業合同ガアル  
ケル其ノ業種ノ生産物、統制サレタ會社  
組合ノ色々ナ物資ハ、全部値上ヲサレテ居  
ルノデアリマス、斯ノ如キ企業合同ガアル  
ベキコトデハナイノデアリマス、此ノ點ニ  
致シテ居リマス物資ノ優良品ヲ目安ニ置イ  
テ決メラレルデアラウト考ヘルノデアリマ  
スガ、優良品ヲ目安ニ置イテ決メラレル爲  
ニ、二流品、三流品マデガ優良品ナリトシ  
テ同一價格デ販賣サレテ居ル、從來二流品  
三流品ニ依ツテ生活ノ安定ヲ得テ居リマシ  
タ大衆ハ、此ノ爲ニ非常ニ生活ニ脅威ヲ感  
ジテ居ルノデアリマス、早イ話ガ御菓子ノ  
公定價格、料理飲食物ノ公定價格、是ハ國  
民生活ニ最モ直接ノ影響ヲ與ヘテ居ルノデ  
アリマシテ、從來タカゞ三十錢カ五十錢  
デアリマシタ料理飲食物ガ全部一圓ニ引上  
ゲラレツツアル、或ハ從來二錢カ三錢デア  
リマシタ御菓子ガ、全部七錢デ賣ラレツツ  
アル、一體政府ハ低物價政策ヲ一方ニ於テ  
堅持スルト言ヒナガラ、公定價格ヲ決定ニ依  
ツテ全般的ニ物價ヲ吊上ガツツアルト云フ  
コトニ付テ、ドウ御考ヘデアリマセウカ、  
此ノ點一點伺ツテ置キタインデアリマス  
ソレカラ色々ナ企業合同、整理再編成ヲ  
行フニ當リマシテ、企業合同、整理再編成  
ハ、所謂生產能率ヲ目的ニシ、企業經營ヲ合理  
化シテ行クト云フコトガ、實際必要デアル  
ニ拘ラズ、其ノ生產能率ノ增大ト云フヨリ  
モノ、企業合同ヲスルコトニ依ツテ金儲ヶガ  
餘計出來ルト云フ考へ方ニ立ツテサレテ居  
ノデアリマス、隨テ企業合同サレタ後ニ於  
ケル其ノ業種ノ生産物、統制サレタ會社  
組合ノ色々ナ物資ハ、全部値上ヲサレテ居  
ルノデアリマス、斯ノ如キ企業合同ガアル  
ベキコトデハナイノデアリマス、此ノ點ニ

關スル商工當局ノ御意見ヲ伺ツテ置キタイ  
ト思ヒマス  
○神田政府委員 只今物價ノ問題ニ關シマ  
シテ御質問ガアリマシタガ、第一點ノ御質  
問ハ結局シマスニ、物價ヲ決メマス場合ニ、  
品質ト云フ問題ノ考慮ノ入レ方ガ足リナイ  
ノデハナイカ、結局其ノ爲ニ公定價格ヲ決  
メルト、品質ノ惡イ所ニ惹付ケラレテ、結  
局ハ高イ物價ト云フコトニナルノデハナイ  
カト、斯ウ云フ御質問グラウト承知致シマ  
シタガ、此ノ點ニ付キマシテハ確カニ御話  
ノヤウニ、物價決定ノ上ノ非常ナ難カシイ  
問題デアラウト考ヘマス、物價ヲ決メマス  
際ニハ、御承知ノヤウニ、國家トシテ必要  
ナ數量ノ生產ヲ可能ナラシムルト云フコト  
ヲ前提ニ置キマシテ、ソレダケノ生產ガ出  
來得ルヤウナ所ニ基準ヲ置イタ物價ヲ決メ  
テ、公定價格ヲ決メテ居ルノデゴザイ  
マス、併シナガラ其ノ物價ノ品質ト云フモ  
ノノ決メ方ガ非常ニ難カシイノデアリマシ  
テ、或ルモノニ依リマシテハ、今御話ノヤ  
ウニ惡イ所ニ惹付ケラレルト云フ心配モ非  
常ニ多イ、現ニ又サウ云フ傾向モ確カニア  
ル譯デアリマス、隨ヒマシテ只今ニ於キ  
マシテハ、特ニ商工省トシマシテモ此ノ物  
資ノ品質ト云フコトニ付キマシテ、物價決  
定上特ニ留意ラスルコトニ致シマシテ、公  
定價格ニ付キマシテモ、成ベク物資ノ品質  
ト云フコトヲ考慮ニ置イタ段階ヲ設ケテ、  
其ノ公定價格ヲ決メルト云フヤウナコトモ  
出來ル限リヤツテ居リマスシ、又地方ニハ

特ニサウ云フ物資ニ付キマシテハ、地方デ  
價格ヲ決メマス物資ニサウ云フ心配ガ多イ  
ノデアリマスノデ、地方ニ價格査定委員ト  
云フヤウナモノヲ決メマシテサウ云フ品質  
ノ判定ヲ行ハシムルト云フヤウナ措置ヲ執  
リタイト思ヒマシテ準備ヲ進メツツアルヤ  
ウナ次第デゴザイマス  
ソレカラ尙ホ第二ノ企業ノ整理合同ニ依  
ツチ物價ガ高クナルノデハナイカ、サウ云  
フ事例ガアルト云フ御話ダツタト思ヒマス  
ガ、是ハ寧ロ吾々トシマシテハ企業ヲ整理  
合司スルコトニ依リマシテ能率ヲ増進ス  
ル、其ノ結果物價ノ切下ダ行ヒタイ、斯  
ウ考ヘテ居ルノデアリマシテ、先般ノ物價  
審議會ニ於キマシテモ特ニ物價ノ生産「コ  
スト」ノ引下ゲ方法トシテ此ノ整理合同ト  
云フコトモ叫バレテ居ルノデアリマシテ、  
全ク御話ノヤウナコトニナリマシテハ、吾  
吾ノ企圖スル所ト相反スル譯デアリマシテ、  
サウ云フ事實ガアリマストスレバ、特ニ政  
府トシテモ注意ヲ致サナケレバナラスト思  
考ヘテ見マスト、配給組織ヲ整備致シマシ  
テ、切符制度其ノ他ノ斯ウ云フヤウナ徹底  
シタ制度ヲ設ケマスト、其ノ物ニ關スル闇  
取引トカ若シクハ公定價格ヲ違反トカ或ハ  
ヒマスシ、又吾々ノ意圖スル所ト全然逆ナ  
コトデアリマスノデ十分注意ヲシタイト考  
ヘテ居リマス

○井上(良)委員 商工大臣ガ見エマシタカ  
ラ一寸大臣ノ所見ヲ伺ツテ置キタイノデス  
ガ、戦争ガ擴大シ、深刻化スルニ從ヒマシ  
テ物資ノ不足ガ非常ニ顯著ニナリマスト共  
ニ、之ヲ繞ツテ闇取引、公定違反ト言ヒマ  
スカ、サウ云フ事犯ガ非常ニ増加シテ來テ  
居ル、戦争ガ深刻化シ、擴大シテ、多クノ  
戰死者ト出征將士ノ數ガ增加スルニ伴ツ  
テ、闇取引ニ關聯スル違反ガ非常ニ多い、  
此ノ傾向ヲ政府當局ハ國民ノ時局認識ガ足  
ラヌカラト考ヘテ居リマスカ、ソレトモ何

○岸國務大臣 處カ政府ノ統制經濟政策ノ中ニ矛盾ト缺陷  
ガアリハシナイカ、詰リ國民ガ時局認識ガ  
ノ判断ヲ行ハシムルト云フヤウナ措置ヲ執  
リタルト思ヒマシテ準備ヲ進メツツアルヤ  
ウナ次第デゴザイマス  
ニアリマスノカ、一體ドチラノ責任カト云  
ケル財政經濟政策ノ矛盾ト不合理ガ何處カ  
足ラヌカラ闇取引ヲヤツテ居ルト御考ヘニ  
ナツテ居ルカ、ソレトモ政府ノ戰時下ニ於  
テ置キタイト思ヒマス

○岸國務大臣 御質問ノ點ハ、私共ハ闇取  
引ノ防止ト云フ問題ニ關シマシテハ、何ト  
申シテモ根本ハ闇取引ヲ生ゼシメナイヤウ  
ナ政府ノ施設ヲスルコトガ第一デアルト思  
フノデアリマス、是ニハ單ニ價格ヲハ定ス  
ルト云フダケデハハイケナインデアリマシテ、  
必要ナ物資ノ生産、配給、消費ニ瓦リマシ  
テ 総合的ナーツノ施設ヲスル必要ガアル  
ト思フノデアリマス、例ヘバーツノ方法ヲ  
考ヘテ見マスト、配給組織ヲ整備致シマシ  
テ居ル、茲ニ大キナ矛盾ガアルノデアリマ  
ス、此ノ經濟活動ノ性格ヲ國家目的ニ變ヘ  
レヲ認メテ其ノ上ニ有ユル統制政策ヲ行ツ  
ルニアラズンバ、如何ナル對策ヲ以テ臨  
デモ、儲ケンガ爲ニ、食ハンガ爲ニ經濟的  
活動ヲ致シマス所ノ現在ノ國民ト云フモノ  
ハ、今申シタヤウナ色々ナ犯罪ヲ生ムノデ  
アリマス、隨テ戰爭ニ勝ツ爲ニハ政府ハ國  
民ヲ此ノ戰爭目的ニ協力セシメル體制ヲ執  
ラナケレバナラス、ソレハ既ニ發表サレマ  
シタ經濟新體制ノ確立ノ具體化デアル、此  
ノ經濟新體制ノ內容ハ資本主義的デハアリ  
マセス、國家的デアリマス、國家第一主  
義デアリマス、個人主義デハナインデアリ  
マス、併シ現實ニ行ツテ居ル商工省ノ色々  
ナ統制ヲ私共ガ見テ居リマスト、遺憾ナガ  
ラ利己主義、個人主義ヲ其ノ儘容メテ其ノ  
上ニ對策ヲ立テラレテ居ル、多少ハ自由放  
任ノ我ガ儘ラ抑ヘテ居ル所ハアリマスケレ  
モ、其ノ性格ノ本質ハ依然トシテ改變サ  
レテ居ナイ、ダカラ經濟新體制ガ發表サレ  
タ所デソレヲ具體的ニ推シ進メル所ノ政治  
的ナ推進力ガ何處ニモナイ、官界ハ依然ト  
シテ舊態ヲ守ツテ居リマスシ、新シイ政治

○井上(良)委員 次ニ一般的ニ伺ツテ置キ  
タイノデアリマスガ、昨日福田君カラモ伺  
ハレタサウデアリマスガ、事變ノ進展ニ伴  
ヒマシテ必然的ニ起ツテ來ル中小企業ノ整  
理統合、再編成、轉失業ト云フ問題ガゴザ  
イマス、特ニ是等ノ問題ニ對シマシテ商工省  
ノ考ヘ方ト云フモゾト厚生省ノ考ヘ方ト云  
フモノガ達フヤウニ私共考ヘラレル、商工

省ト致シマシテハ產業立國ノ見地カラ、來ルダケ優秀ナ工場ヲ重點的ニ經營スルト云フ立場デ大體ヤリタイ、サウシテ昨日商工大臣ハ福田君ノ質問ニ對シマシテ、今回ノ企業整理、再編成ニ依リ人的資源ヲ得ル目的デ行ツテ居ナイ、時局ノ急迫ガ已ムニ已マレズ中小商工業ノ企業合同或ハ整理ヲ要求シテ居ルノダ、勞務策劃的ナ見地デハナインダ、斯ウ云フヤウナ答辯ヲセラレタヤウニ新聞デ伺ツタノデアリマスガ、厚生省ノ方ノ考ヘ方デハ、最近ノ勞務ノ不足カラ、中小工業ノ企業整理ニ依ツテ、茲ニ軍需其ノ他生擴方面へ動員スル勞働力ガ相當浮動シテ居ルト見テ、之ヲ整理統合シヨウトシテ居ル、特ニ私共サウ云フヤウニ承ツテ居ルノデアリマス、此ノ考ヘ方ノ食違ヒニ就テ、伺ツテ置キタイト思ヒマス  
○岸國務大臣 其ノ點ニ關シマシテハ昨日此ノ席モ私ハツキリ申上ゲマシタシ、又豫算總會デ同ジャウナ質問ニ對シマシテ、企畫院總裁ヨリモ御答辯申上ゲタ點デアリマスガ、中小商工業ノ再編成ノ問題ガ、單ニ勞働力不足ノ見地カラ勞力補給ノ給源ヲ得ル爲ニ、中小商工業者ヲ轉廢業セシメルト云フ意味デハ決シテナインデアリマス、中小商工業ノ再編成ノ必要ノ生ジタ事柄ハ、高度國防國家ヲ急速ニ建設シナケレバナラヌ必要上高能率、重點主義ト云フモノヲ強化致シマス關係上起ツテ來ル事象デアリマス、併シ同時ニ一面ニ於キマシテ、軍需產業其ノ他國家緊要トスル所ノ產業方面ニ於ケル勞働力ノ不足モ現實ノ問題デアリマス、併シ同時ニ一面ニ於キマシテ、軍需產生ジテ來ル所ノ餘剩ノ勞働力ヲ其ノ國家緊要トスル方面ニ組織替シテ行ク、動員シテ

行クト云フ事柄モ併セテ行ハレテ居ル、同  
時ニソレガ或ル程度ニ於キマシテ中小商工  
業者ノ中轉廢業シナケレバナラヌ者ニ新  
シイ生業ヲ與ヘル一ツノ途デアルト云フ意  
味ニ於キマシテ、此ノ二ツノ目的ガ丁度  
絡ンデ來ルノデアリマスガ、併シ私共ガ國  
家ノ全體ノ見地カラ中小商工業ノ轉廢業ヲ  
餘儀ナクセシメテ居ルト云フ事柄ガ、決シ  
テ之ニ依ツテ餘剩勞働力ヲ生マシメンガ爲  
ニサウ云フ政策ヲ執ツテ居ルモノハナイ  
ト云フ點ニ付キマシテハ、政府全體トシテ  
意見ハ全ク一致シテ居リマシテ、厚生省ト  
雖モ同ジ考ヘデアル、斯ウ御諒承ヲ願ヒタ  
イノデアリマス

○岸國務大臣 商工省ト致シマシテハ、中小商工業ノ再編成ノ具體の方策ニ關シマシテ、大體ノ標準ヲ定メマシテ、地方長官ノ協力ヲ求メル爲ニソレ。府縣ニ必要ナ指示ヲ致シテ居リマス、唯此ノ問題ハ一面ニ於キマシテ地方ノ特殊ナ事情ト云フモノヲ十分考慮セネバナラヌト思ヒマス、全國畫一ニ、此ノ事業ハ斯ウ云フ方針デ斯ウスルノダト云フ事柄ヲ定メマスル事柄ガ地方ノ事情ニ非常ニ不適當ナ事例モ少クナイノデアリマス、吾々トシマシテハ、各業種ニ付キマシテ大體ノ大綱ハ定メテ、アトハ地方長官ガ地方ノ事情ヲ十分ニ取入レテ、地方ニ適應シタ方策ヲ實施スルヤウニト云フコトヲ指示致シテ居リマス、唯私役人ヲ辭メテ居ル間ニ地方ヲ見テ歩イテ見マスルト、其ノ方針ガ必ズシモ地方長官ノ肚ニトツクリ入り込ンデ居ラスト云フ地方モ少クナイヤウニ思ヒマス、又政府ノ方針自體ガ、サウ云フ風ニ指示ハシテアリマスケレドモ、何ダカ奥歯ニ物ノ挿マツタヤウナ感じモ從來アリマシタ爲ニ、非常ニ徹底ヲ缺イテ居ルト云フ點ガアリマスノデ、此ノ點ニ關シマシテハ、私商工大臣ニ就任以來地方長官ニ特別ニ能ク肚ニトツクリ入ルヤウナ方法ヲ執ツテ居リマシテ、今後ハ全面的ニ地方長官ノ協力ノ下ニ具體的ニ進メテ行キタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○井上(良)委員 次ニ産業設備營團ノ問題ニ付テ一點伺ツテ置キタインデアリマスガ此ノ營團ハ、大臣ガ重ネ、御述ベニナツクタ通り、時局下國家緊要ナル生産力擴充ノ方面ニ未動遊休設備ヲ動員スル、斯ウ云フノ

デアリマスガ、而モ昨日來ノ御話ヲ伺テ居リマスト、ソレガ相當大規模ノ生產力ヲ有スル產業設備ニ動員シヨウトシテ居ルが、現下國家緊要ナル生產力擴充ト云フノハ、軍需產業、生產力擴充產業ヲ大體中心ニスル、即チ重工業、化學工業を中心デアル、サウ致ウスルトソレハ相當大キナ生產力ヲ持ツ工場ガ出來ルノデナイカト思ヒマス、サウ致シマスト、政府ハ果シテ是等ノ大規模ノ設備ヲ持ツ工場ニ勞働力ノ充足ガ十分行ヒ得ルト云フ見透シヲ以テ此ノ案ハ立テラレテ居リマセウカ、現在重工業化學工業方面ノ熟練技術勞働者ノ不足ト云フモノハ深刻ナモノガアリマス、政府ハ國家總動員法ニ基イテ勞務動員或ヘ配置ニ付テ凡ニル手ヲ盡シテ居ル、極端ナ言葉デアリマスケレドモ、已ムニマレヌ場合ハ徵用令ニ依ツテ勞働力ヲ充足シヨウトスルカ、此ノ勞働力ノ充足ト云フ問題ヲ除イテ、此ノ營團ノ計畫シテ居ル未動遊休設備ノ活用ニ依ル生産的ナ活動ハナイノデアリマス、此ノ點ニ對スル政府ノ御考ヘア同ツテ置キタイト思ヒマス

力並ニ物資ニ付キマシテハソレトモ物動及  
ビ勞務動員計畫ト緊密ナ關係ヲ取ツテ一切  
ノ仕事が動イテ行クヤウニ運ンデ行キタイ  
ト思ツテ居リマス、唯從來大工業方面ニ於  
キマシテ未動遊休施設ヲ相當ニ持ツテ居ツ  
テ、而モ實際ソレハ動イテ居ラナイ、動イ  
テ居ラナイケレドモ、未動遊休施設トシテ  
又動クコトガアルト云フヤウナ色々ナ思惑  
カラ是等ノ方面ニ於キマシテモ労働者ヲ將  
來ノ爲ニヤハリ持ツテ居ラナケレバナラナ  
イト云フヤウナ企業ノ部面モアリマシテ、  
營團ガ一應引取ツテ更ニ活用ノ途ヲ考ヘル  
コトニナリマスト、其ノ方面ノ勞働力ト云  
フモノガ現實ニ空ク部分モアリマシテ、是  
等ト緊密ナ關係ヲ取ツテ設備自體ガ活用サ  
レ、又ハ新シイ設備ガ建設サレテ動クト云  
フコトニ付テノ勞務動員計畫ニ付キマシテ  
ハ十分有機的ノ關係ヲ取ツテ、今御指摘ニナ  
ツタヤウナ事態ヲ生ジナイヤウニヤツテ行  
ク積リデアリマス

工場ノ設備或ハ建築ヲヤレバ宜イケレドモ  
サウデハナイ、常ニ労働力ト云フモノハ第  
二義的ニ考ヘラレテ居ル點デアリマス  
今一つハ此ノ労働力ヲ資金、物資ト同ジ  
考ヘ方ニ立ツテ、甚ダシキハ最近労働者ヲ  
人的資源ト之ヲ言フ、人的資源トハ一體何  
カ、日本ノ労働者ハ營利ノ對象デハアリマ  
セヌ、物ト同ジヤウニ扱ハレルコトハ吾々  
ハ大反対デアリマス、誰ガ發案シタカ知リ  
マセヌケレドモ、労働者ヲ稱シテ人的資源  
ト言フ、労働力ノ給源デ十分デアリマス、  
人的資源ト云フ必要ハナイ、是ハ物ノ考ヘ  
方ガ依然トシテ資本主義的ナ性格ヲ持ツデ  
居ルカラサウ云フコトニナル、労働者ヲ資  
本家ノ利潤増大ノ爲ノ資材扱ヒニシテ、  
ソレデ一體労働者ノ労働能力ガ昂マルト考  
ヘテ居リマセウカ、斷ジテ昂マリマセヌ、  
労働ヲ人格ト考ヘ、労働者ヲ國家ノ重要ナ  
ル銃後產業戰士ト考ヘナケレバ、労働力ハ  
昂マラナイ、ソレヲ物質的ニ扱ヒシテ居  
ル、此ノ考ヘ方ヲ變ヘテ貰ヒタイト思ヒマ  
スガ、政府ハサウ云フ御考ヘヲ持ツテ居リ  
マセウカ伺ヒタイ

較的勞働力ガ我が國ニ於テソレ程窮乏シテ居ナイト云フヤウナコトカラ、第一義的ニ自然扱ハレテ居ツタヤウナ傾向ヲ生ジタモノノデアラウト思ヒマスガ、今日ニ於キマシテハ其ノ點御心配ノヤウナコトハナイト思ヒマス

次ニ勞働力ノ問題、之ヲ扱フ事柄ニ付キマシテ各種ノ物資ト同様物的ニ之ヲ取扱ツテ居ルガ、人格的ニ取扱ハナケレバイケナラム感デアリマシテ、勞働力竝ニ勞働者ト云フモノガ一ツノ人格者デアリ、サウ云フ意味カラ之ヲ取扱ツテ行カナケレバナラヌト云フ御考ヘニ付キマシテハ政府トシテ全然同感デアリマス

○井上(良)委員 モウ二點程伺ヒタイ、勞働生産性ノ昂揚ノ問題ニ關シマシテ、ソレカラ生ジル生産力ノ飛躍的發展ノ問題デゴザイマスガ、今日マデ政府ガ執リ來ツテ居リマス勞働對策ト云ヒマスカ、勞務統制ト云ヒマスカ、是等ヲ見テ居リマスト、主トシテ現實ノ產業方面ノ火ノ付クヤウナ勞務ノ要求ニ應ジマシテ勞務動員ヲ行ヒ、此ノ動員サレタ勞務ヲ適正ニ配置スルコト、配置シタ勞働者ニ對シ勤勞報國精神ヲ昂揚致シマシテ、生産力ヲ昂メテ貰ヒタイト云フコトヲ骨折ツテ居ルヤウデアリマス、勿論勞務動員或ハ適正配置或ハ勤勞報國精神ノ昂揚、是ハ絶對ニ必要デアリマス、必要デアルケレドモ單ニソレダケデ宜イカト云フトサウデハナイ、如何ニ勤勞報國精神ヲ昂揚シ生産能力ヲ發揮セシメル爲ニ昔大臣デアツタ人々オ偉イ人々工場ニ連レテ行ツテ、聲ヲ限リニ叫ンデ見マシタ所デ、其

モ只今ノ時局ハ何時「アメリカ」トノ間ニ戰  
爭ガ起ルカモ分ラナイ、サウスルト「アメ  
リカ」ノ現在ノ生産力ト、日本ノ生産力ト  
ノ戰争デアリマス、「アメリカ」ノ機械工ノ  
腕ガ優レテ強イカ、日本ノ機械工ノ腕ガ優  
レテ強イカト云フコトニナルノデアリマス、  
而モソレハ短時日ノ問題デハナイ、長期ニ  
亘ラナケレバナラナイ、サウシマストドウ  
シテモ恒久的ニ勞働力ヲ育成、培養スル保  
護厚生對策ヲ確立セナケレバ、到底駄目デ  
アリマス、單ニ勤勞報國精神ダケヲヤカマ  
シク言ツテ、勞働配置ト動員ダケニ主力ヲ  
注イデ、ソレデ事終レリト考ヘテ、第一義  
的ニ勞働保護厚生政策ヲ考ヘテ居リマスナ  
ラバ、如何ニ報國精神ヲ叫ンデモ、勞働能  
力ハ昂マリマセヌ、國家ノ生産力ハ昂マリ  
マセヌ、最近何處ノ工場へ行ツテモ生産力  
ガ低下シタト云フ聲ノ起ツテ居リマスノハ  
政府ノ勞働保護厚生對策ガ、非常ニ消極的  
デアルカラデアリマス、是ハハツキリ言ツ  
テ置ク、サウ云フ現實ノ問題ト共ニ、政府  
ノ執リツツアル最近ノ政策ノ中デ、最モ勞  
働者ヲ刺戟シマシタ問題ハ、間接稅ノ大増  
徴ト政府經營ノ各種事業ノ料金ノ引上デ  
ス、是ハ勞働者ニ大キナ刺戟ヲ與ヘタノデ  
アリマス、政府ノ政策宜シキヲ得ザル食糧  
品ノ配給ノ缺陷、此ノ爲ニモ大都市及ビ工  
場鎮山ノ勞働者ハ、如何ニ困却シテ居ルカ、  
今日切實ニ其ノ生活必需品ノ昂騰ト購買ニ  
苦シメラレテ居ルカ、一本ノ大根ヲ買フノ  
ニ、一匹ノ鰯ヲ買ヒマスニ、市場ノ前ニ二時  
間モ三時間モウロ／＼シナケレバ買ヘナイ

狀態ニアル、之ニ對シテ一體政府ハ何ノ方策ヲ講ジツツアルノカ、國民ノ保健榮養ヲヤカマシク言フ厚生省ガ、今夏以來數箇月ニ瓦ル生鮮食料品ノ缺乏ト其ノ配給ノ不圓滑ニ對シテ、何等ノ效果アル對策ヲ講ジナインハ一體ドウシタ譯カ、今日北ハ北海道ノ炭山ノ中ニ居テ、南ハ九州ノ炭山ニ魚ガ足ラヌ、野菜ガ足ラヌ、是デハ能率ヲ上ゲルコトガ出來ナイト云フ勞働者ノ悲痛切實ナ要求ガアル、一方政府ハ勞働者ニ對シテハ、増産強調週間ヲ實施シテ、其ノ増産強調週間中ニ能率ヲ上ゲタ者ニハ、厚生大臣ガ勞働功勞徽章ヲ首相官邸デ付ケテヤツテ居ルデハナイカ、一方デハ非常ニ能率ヲ上ゲロト云ヒナガラ、其ノ勞働能率ノ補給ヲ爲ス生活方面ニ對スル對策ガ十分行屆カナイ、此ノ對策ヲ忘レタラ大變ダト思フ、如何ニ優秀ナル荒鷺ガ、「アメリカ」ノ航空隊ト對戦シ、或ハ又優秀ナル我ガ海軍ノ出征將士ノ勇戦力鬪ガ續ケラレテモ、ソレヲ十分ニ活躍セシムル銃後ノ生産力ガ、「アリメカ」ヨリ優秀ニ進マナケレバ、又「ソヴィエト」ヨリ以上ニ生産力ガ昂マラナケレバ、東亞ノ共榮圈確立ヲ云々シテモ夢ノヤウニナツテシマヒマスゾ、是ハ眞劍ナ問題ナノデアリマス、ダカラ私ガ此ノ機會ヲ藉リマシテ、特ニ政府ニ御願ヒシテ置キタイ點ハ、此ノ際少クトモ優秀ナ勞働者、粘リ強イ勞働者、少々頑張ツテモ倒レナイト云フ勞働者ヲ育成スル爲ニハドウスルカ、先づ第一ニ保険制度ノ擴充、全國ノ醫師ヲ總動員致シマシテ、勞働者ノ健康確保ニ對スル國家的奉仕ヲ命ズルコトデアリマス、或ハ賃金其ノ他ノ點ニ改正ヲ加ヘテ、特ニ生鮮食料品ノ配給ノ不合理ノ現状ヲ能ク政府ハ達觀セラレ

テ、炭礦、工場、其ノ他大都市ノ勞働者ニ  
レバナラヌ、此ノ際商工大臣モ見エテ居ル  
ノデアリマスカラ、伺ツテ置キタイノデア  
リマスガ、資金ハ御覽ノ通リ勞働者ノ勞働  
能率ノ多寡ニ依ツテ決メラレタノデハナシ  
ニ、政府ノ賃金政策ハ、低物價政策ノ見地  
カラ決メラレテ居ル、低物價政策ノ見地カ  
ラ賃金政策ガ決メラレル以上ハ、賃金ト云  
フモノヲ政府ガサウ簡単ニ變更スルコトハ  
出來ナイノデハナイカト云フヤウニ考ヘ  
ル、賃金ヲ上ゲタラ物價ガ上ルト云フ考ヘ  
方ニ立ツテ居ルノデアリマスカラ、賃金ハ  
釘付ケニシテ物價ダケハドンヽ、上ツテ行  
ク、其ノ爲ニ實質賃金ガ下ツテ、賃金ト生  
活費トノ開キガ非常ニ大キクナツテ來テ居  
リマスカラ、之ニ對スル對策トシテ、物價  
ノ二重政策ヲ執ルヨリ外ニナイノデアリマ  
ス、勞働者ノ必要トスル生活必需品物資ニ  
對シテ、二重價格政策ヲ執ツテ貰フ、政府  
デ現實ニ勞働者ノ必要トスル物資ヲ公定デ  
買入レテ貰ツテ、眞面目ニ一生懸命ニ働イ  
テ居ル勞働大衆ニ對シテハ、非常ニ安クソ  
レヲ配給スルト云フ、此ノ物價ノ二重價格政  
策ヲ執ツテ貰ハナケレバナラスト思ヒマス  
ガ、其ノ意思ガアルカドウカ、ソレヲヤル  
ノニ如何ナル障礙ガアルカドウカト云フコ  
トヲ、政府ニ伺ツテ置キタイト思ヒマス  
ソレカラ其ノ次ハ其ノ二重價格政策ヲ執  
ルト共ニ、配給ニ對スル機構ヲ敏速ニ確立  
スル必要ガアルノデアリマスガ、此ノ配給  
機構ノ確立ノ問題ニ對シテ、サウ云フ對策  
ガアルカドウカ、ソレカラ特ニ最近青少年  
婦人勞働者ノ動員ガ非常ニ多クナツテ來タ、  
今朝ノ新聞ニ内閣統計局ノ發表ガアリマス

ガ、其ノ指數ハ非常ニ積エテ居リマス、所  
ガ最近勞働力量トノ質ノ不足ト缺乏カラ、特  
勞働力ニ對スル過勞ヲ強制シテ來マス、他  
ニ結核病ノ急激ナ增加ハ恐ルベキモノガア  
ルノデアリマス、之ニ對シテ政府ハ此ノ際  
勇斷ヲ以テ、全國到ル所ニ國立ノ大療養所  
ヲ造ツテ、是ガ撲滅對策ヲ樹テナケレバ、  
生産力ノ增强ニ軍事ニ又我ガ國將來ノ人口  
對策ノ上ニ、重大ナ影響ガ起ルノデアリマ  
スガ、此ノ案へ既ニ厚生省豫防局ノ方デハ、  
サウ云フ考へ方ヲ持タレテ居ルヤウニ承ツ  
テ居リマス、所ガ勞働局ノ方ニ於テ果シテ  
其ノ結核ガ工場デ發生スルモノデアルカ、  
ソレトモ家庭デ起ルモノデアルカト云フ發  
病ノ原因ニ迷ウテシマツテ居ル、併シソレ  
ハドチラデ發病シテモ宜イノデス、勞働者  
ノ體力ガ弱ツテ來タノデハ、國家ノ生產力  
ガ低下スルノデアリマスカラ、結局強イ勞  
働者ヲ作ルト云フコトノ爲ニ、サウ云フ病  
氣ガ現實ニ殖エテ來テ居リマスカラ、ソレ  
ニ對スル對策ヲ速カニ樹テル必要ガアルト  
思ヒマスガ、ソレニ對スル御考ヘヲ承ツテ  
置キタイ

ソレカラモウ一つハ昨年ノ暮ニ政府ハ勤  
勞大衆ノ生活困難ニ當面シテ、家族手當制  
ヲ實施シタノデアリマス、所ガ最前申シマ  
シタヤウニ、政府ノ今回ノ間接稅ノ大増徵、  
シナケレバナラヌコトニナルノデアリマス、  
政府事業料金ノ引上、是等ニ依リマシテ再  
び勞働者ハ、一人當り約五圓以上ノ負擔ヲ  
本日東京日日新聞ノ家計調査ノ新稅負擔ノ  
比率ヲ見タノデアリマスガ、之ニ依ルト一  
人當リ四圓五十錢位、一人當リ今回ノ增稅ノ

負擔ヲシナケレバナラヌコトニナツテ居ル、ツテハ、到底ヤツテ行ケナイノデアリマス、ダカラ茲ニ新シイ家族手當ノ増額ヲ行フ必要ガアルト思ヒマス、又特ニ小サイ子供ヲ澤山養育シテ居リマス勤労者ハ逆モ生活ガ困却シテ居ルノデゴザイマスカラ、之ニ對シテ國家的ニ保護救濟ノ對策ヲ立テル必要ガアルト思ヒマス、斯ノ如ク勞働者ノ生活ノ最小限ヲ國家が保障シテ他方勤労報國精神ヲ昂揚スルコトガ臨戰下勞務對策トシテ極メテ重要ナコトデアラウト思ヒマス、此ノ點ニ對シテ政府當局ノ御意見ヲソレドノ立場ニ於テ伺ツテ置キタイト思ヒマス  
○岸國務大臣 勞働、勤労大衆ニ對シテ生活必需品ヲ低價格デ配給スル爲ニ、二重價格制度ヲ執ル必要ガアルト云フ御意見デアリマスガ、勤労大衆ニ對シテノ生活必需品ニ付テ出來ルダケ安ク必要量ヲ確保スルト云フ事柄ハ、私共其ノ趣旨ニ於キマシテハ全然同感デアリマシテ、從來政府トシテモ其ノ事柄ニハ特ニ留意致シテ參ツテ居リマス、今回ノ增稅ニ當リマシテモ、生活必需品ニ付テ增稅スルコトハ、出來ル限り之ヲ避ケテ居ル趣旨モ其處ニ存シテ居ル譯ニアリマス、併シ今日廣く生活必需品ニ付テ、今御意見ノ如ク二重價格制度ヲ採用スルコトハ相當ナ困難ガアリ、又今日ノ狀況ニ於テ直チニ之ニ御贊意ヲ申上ゲル譯ニハ行カヌト思ヒマス、併シ御趣旨ノ點ニ付キマシテハ、吾々先程カラ申上げマンタ通り異存ナイ譯ニアリマスカラ、是ガ勤労大衆ノ生活費ヲ非常ニ昂騰セシメ、又其ノ生活ヲ脅シ、又將來ノ強輒ナ勞働力ノ源泉ヲ涸渴セシメルヤウナ虞ガアルト考ヘラレルナラ

バ、色々思ひ切ツタ制度、御話ノヤウナコトモ考へナケレバナリマセヌ、何レニシマシテモ今日ノ所、直チニ之ヲ採用スルト云フ考へハ持ツテ居ラナイコトヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス、唯配給制度、其ノ他配給設備等ニ付キマシテハ、從來非常ニ不完全デアツテ、特ニ生鮮食料品等ニ付キマシテ御指摘ノヤウナ事態ガ從來アツタ云フ事柄ハ、私共御同様ニ大變遺憾ニ堪ヘマセヌ、而シテ此ノ關係ニ於キマシテハ、其ノ後漸次改良ヲ見ツツアリマシテ、生鮮食料品ノ中、魚等ニ付キマシテハ最近ニ餘程改善サレタヤウニ思ヒマス、又野菜等ニ付キマシテモ餘程最近ハ改善ヲ見ツツアルヤウデアリマス、併シマダ現在ノ狀況デ、吾々ハ完全デアル、是デ宜イトハ思ツテ居リマセヌカラ、今後トモ此ノ點ニ關シマシテハ特ニ留意シテ、必要ナ方面ニ生鮮食料品ガ適當ニ配給サレルヤウニ注意シテ參リタイト思ヒマス。

○持永政府委員 井上サンノ御質問ノ後ノコトニ付キマシテ御答へ申上ゲマス、近時女子青少年ノ重工業方面ニ對スル進出ガ植エテ參リマシタ爲ニ、相當女子青少年ノ勞務者ノ罹病率ガ殖エタト云フコトハ御話ノ通リデアリマス、之ニ付キマシテハ厚生省トシテ色々方策ヲ研究シ、又實施ヲ致シテ居リマス、御承知ノ工場衛生ノ見地カラ、今年ノ初メ、工場醫制度ヲ擴充致シマシテ、健診斷ヲ嚴重ニスル、ソレニ基イテ爾後ノ指導衛生ヲ嚴重ニスルコトニ付テモ努力致シテ居リマス、唯結核ノ對策ニ付キマシテハ工場、事業場デ支給サレテ居リマス、十分デゴザイマスノデ、是ハ全國民ヲ綜合的ニ見マシテ、目下厚生省ニ於キマシテ綜合

的ノ結核対策ヲ練ツテ居リマス、隨て其ノ一部門トシマシテ、工場事業場ニ於ケル労務者ノ結核対策ヲ練ツテ居ル次第アリマス、是ハ先程井上サンカラ御話ノアリマシタ通りデアリマス、厚生省、殊ニ勞働局ノ立場トシテ研究シナクチヤナラヌハ、是ガ職業病デアルヤ否ヤト云フ點デアリマシテ、寧ロ吾々ノ見地カラ申シマスト、全部國庫負擔デ療養サセルベキデナカ、一方のニ事業主ノミノ負擔ニサセルト云フコトハドウデアラウカト云フコトヲ研究シテ居ルノデアリマス、其ノ原因ニ付テ研究ハ致シテ居リマスガ、施設其ノモノノ良否ニ付テ心配シテ居ル譯デハゴザイマセヌ、施設ニ付キマシテハ御話ノ通り積極的に出來ルダケヤラスガ、負擔ヲドウスルカト云フ問題ヲ研究シテ居ルノデアリマス、其ノ點ヲ御諒承願ヒタイト思ヒマス

ソレカラ次ニ増税ニ付ヒマシテ、家族手當ノ増額ノ問題ガゴザイマシタガ、此ノ問題ニ付キマシテハ今直チニドウスウト云フコトハ考ヘテ居リマセヌ、事情ノ必要ニ依リマシテハ十分ニ考ヘテ見タイ、唯今度ノ増税案ニ付ヒマシテ、御承知ノ通リニ鐵道運賃等ノ増額ガアルヤウデアリマス、ソレニ付キマシテ軌道トカ或ハ「バス」ノ運賃ニ付キマシテモ、引上ゲガ或ル程度アルヤウナコトヲ聽イテ居リマスガ、サウナリマス、通勤手當、之ニ付キマシテ考ヘナクテハナラヌノデアリマスカラ、勞働者ガ全力的ガ實施サレマシテ、從前九月十八日ヨリ全般的ニ「ストップ」サレテ居リマシタノヲ、

ウ云フコトヲ言ウタ人ガ一人デモアリマス、或る程度各事業場ニ應ジテ、適切ナル賃金ヲ決メラレルヤウニ相成ツタノデアリマス、隨ヒマシテ増税等ニ依ツテ、眞ニ生活ニ困ルト云フヤウナ事業場ガアリマシタナラバ、是正ガ考ヘラレルノデアリマス、又其ノ實情ヲ吾々ガ知リマシタナラバ、其ノ實情ノ如何ニ依リマシテハ、賃金ノ値上げ等モ考ヘナケレバナラスト思ヒマス、唯問題ハ賃金政策ト物價政策トハ戰時ニ於キマシテハ密接不可分ノ關係ニアリマスノデ、相並行シテ行クベキダト思ヒマス、現在ニ於ギマシテハ大體賃金ハ物價ヲ追ウテ上ツテ居リマス、實質賃金指數ヲ御覽戴キマスト、大體物價ニ應ジテ賃金ガ追ツテ居ルコトハ御否ニ付テ心配シテ居ル譯デハゴザイマセヌ、施設ニ付キマシテハ御話ノ通り積極的に出來ルダケヤラスガ、負擔ヲドウスルカト云フ問題ヲ研究シテ居ルノデアリマス、ソレカラ次ニ増税ニ付ヒマシテ、家族手當ノ結果ニ付キマシテハ、各種ノ事情ヲ十分ニ考慮致シマシテ、必要ナル政策ハ之ヲ執リタイト云フ風ニ考ヘテ居リマス

○井上(貞)委員 モウ終ノデアリマスガ、最後ニ私ハ此ノ際政府ニ申上ゲテ置キタイコトハ、御承知ノ通リ今日マデ五箇年ニ亘ル長イ戰爭ヲハ、其ノ上日本ハ今又大キナ戰ヒヲ控ヘテ居ル時局下ノ勞務對策ハ勞働者ニ光ト希望ヲ與ヘナケレバイカスト思フ、光ト希望ノ奈イ勞働生活ニ於テ勞働能率ハ昂マリマセヌ、ダカラ政府ガ此ノ時局下勞働者ニ全力的ニ働イテ貰ハナケレバ

カ、唯働ケヽト言ツテ、尻バカリ叩クダケデ、少シモ光ト希望ヲ與ヘナイ、光ト希シテ居ル、戰爭が濟ングラスウシテヤルルノデス、「ヒトラー」ヲ見テ御覽ナサイ、「ヒトラー」ハ既ニ戰後ニ對シテ勞働者ニ約束シテ居ル、戰爭が濟ングラスウシテヤルノデス、「ヒトラー」ヲ見テ御覽ナサイ、

○木村委員長代理 次ノ質問順位ハ瀧澤七郎君

○瀧澤委員 私ハ極ク手短ニ御聽キ致シタイト思ツテ居リマス、昨日御話ガアリマシタケレドモ、ハツキリ致シマセヌカラ、之ヲハツキリ伺フコトガ出來レバ結構ダト思ヒマス、ソレハ二億六千万圓デ先づ買ハウト云フ其ノ買フ工場、種類別、例ヘバ紡績デアルトカ、ドウ云フ工場アルトカ云フコトト、ソレカラ又昭和二十年マデニ七億數千万圓ヲ使ツテ工場ノ機械ノ設備ヲサレル、ドウ云フ事業ニドウ云フ設備ヲナサルカト云フコトヲ御伺ヒスルコトガ出來タナラヌノデアリマスカラ、勞働者ガ全力的ニ働クヤウナ對策ヲ此ノ際立テル必要ガアルノデス、

○神田政府委員 昨日モ御答へ致シマシテ通り、其ノ内容ハ積極的ノ建設ニ付キマシカト云フコトヲ御伺ヒスルコトガ出來タナラバ御話ヲ戴キタイト思ヒマス

○神田政府委員 昨日モ御答へ致シマシテ通り、其ノ内容ハ積極的ノ建設ニ付キマシカト云フコトヲ御伺ヒスルコトガ出來タナラバ御話ヲ戴キタイト思ヒマス

アリマシテ、此ノ生産擴充計畫ノ内容トシ  
マシテ、ドウ云フ工場ヲ建設スルカト云フ  
ヤウナコトハ公表ガ禁止サレテ居リマスノ  
デ、二ノ例ヲ昨日申上ゲマシタ所デ御諒  
承願ヒタイト思ヒマス  
ソレカラドウ云フ方面ニ遊休未動關係ノ  
施設ガアルカ、斯ウ云フ御質問デゴザイマ  
スガ、是モ一々具體的ノコトヲ擧ゲマスコ  
トハ物資動員計畫ノ内容ヲ暴露スルコトニ  
ナリマスノデ、是亦申上ガ兼ネルノデアリ  
マスガ、極ク大體申シマシテ、所謂平和產  
業、即チ纖維工業ヲ中心トシマシタ方面ニ  
相當大キノ未動遊休ガアルト云フコトハ言  
ヘルカト思ヒマス、勿論平和產業或ハ纖維  
工業以外ノ方面ニモ相當ノ未動遊休設備ハ  
ゴザイマス、併シ大キノハ今申上ゲタ平  
和產業、纖維工業ノ方ニ多イ、斯ウ云フ風  
ニ御諒承ヲ願ヒタイト存ジマス

○龍澤委員 私ハ曾テ衆議院ノ祕密會デ企  
畫院ヨリ物動計畫ノ大體ノ報告ヲ受ケマシ  
タガ、只今私ノ御質問ヲ申上ゲル程度ノ概要  
ダケハ、祕密會ヲ御開キ下スツテ、之ヲ聽カ  
セテ戴クコトガ私ハ宜イト思ヒマス、政府ハ  
其ノ大體ノ筋道位ダケハ御話シ下サルコト  
が必要デヤナカラウカト思フノデアリマス  
モウ一つ申上ゲタイノハ、大臣ガオイ  
デュナリマセヌケレドモ、私ハサウ云フ  
ヤウナ點カラ見マシテ、最初ハ五千万圓政  
府ガ紙ヲ印刷シテ出セバ宜イヤウナモノデ  
アリマスケレドモ、四箇年ニ亘ツテ十二億  
圓ノ金デアリマス、十二億圓ト云フト、ツ  
イ最近マデノ日本一國ノ經濟ニ相當スル、  
實ニ重要ナルコトヲ此ノ短い期間ニ吾々ニ  
無理押ニ審査セシメテシマフト云フ其ノ御  
眞意ハ那邊ニアルカ、是ガ本當ニ私ハ疑問

トシテ居ル所デアリマス、是非之ヲ此ノ短  
イ議會ニ掛ケナケレバナラヌト云フヤウナ  
コトハ、私共カラ考ヘテ見マスルト、何ト  
ナシニ時局ニ便乗シテ、而シテ其ノ案ガ杜  
撰ヲ極メテ居ルモノデハナカラウカト云フ  
ガ如キ、マア疑ヒヲ持ツ譯デアリマス、サ  
ウデハナカラウト思ヒマス、併シサウ云フ  
疑ヒハ十分アル、何故ニ此ノ場合ニ御出シ  
ニナツタカ、ソレヲ聽カセテ戴キタイト思  
フノデス、是ハ重要ナコトデスカラ、一應  
局長カラ御聽キシマシテ、大臣ヨリモ御話  
ヲ戴キタイト思ヒマス

○神田政府委員 ソレデハ私カラ一應御答  
へ申上ゲマシテ、後デ大臣ガ參リマスカラ  
、其ノ時ニ改メテ又申上ゲルコトニ致シ  
マス、本法案ヲ提案シタノガ、ナゼサウ急グ  
ノカト云フ御話デゴザイマス、是ハ最初ニ  
大臣カラモ御説明申上ゲタノデゴザイ  
シテ、殊ニ最近ノ物資動員計畫ノ遂行ト云  
フ方面カラ考ヘマスト、相當民需方面  
ダケハ、祕密會ヲ御開キ下スツテ、之ヲ聽カ  
セテ戴クコトガ私ハ宜イト思ヒマス、政府ハ  
其ノ大體ノ筋道位ダケハ御話シ下サルコト  
が必要デヤナカラウカト思フノデアリマス  
モウ一つ申上ゲタイノハ、大臣ガオイ  
デュナリマセヌケレドモ、私ハサウ云フ  
ヤウナ點カラ見マシテ、最初ハ五千万圓政  
府ガ紙ヲ印刷シテ出セバ宜イヤウナモノデ  
アリマスケレドモ、四箇年ニ亘ツテ十二億  
圓ノ金デアリマス、十二億圓ト云フト、ツ  
イ最近マデノ日本一國ノ經濟ニ相當スル、  
實ニ重要ナルコトヲ此ノ短い期間ニ吾々ニ  
無理押ニ審査セシメテシマフト云フ其ノ御  
眞意ハ那邊ニアルカ、是ガ本當ニ私ハ疑問

果ハ、相當ノ會社、工場ト云フモノガ全休  
シナケレバナラヌ、斯ウ云フ立場ニ立至ツ  
テ來ル譯デアリマス、所ガサウ云フコトヲ  
致シマスノニ何等ノ處置ヲセズニ、手ブラ  
ニ、唯良イ工場ダケニ重點運轉ヲシテ、能  
率ノ惡イ所ハ遊ンデ居レ、或ハ潰シテシマ  
ヘト云フヤウナコトハ、實際問題トシテハ、  
ウデハナカラウト思ヒマス、併シサウ云フ  
ノデス、是ハ重要ナコトデスカラ、ドウゾ其  
ニナツタカ、ソレヲ聽カセテ戴キタイト思  
フノデス、是ハ重要ナコトデスカラ、一應  
局長カラ御聽キシマシテ、大臣ヨリモ御話  
ヲ戴キタイト思ヒマス

○瀧澤委員 御話ハ其ノ通リトシテ承ツ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ヲ講ジナケレバナラナイ譯デアリマシテ、  
ソレデ重點主義ヲ執リマス半面ニ於キマシ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ハ執リ得ナイト斯様ニ考ヘル譯デアリマス、  
ノカト云フ御話デゴザイマス、是ハ最初ニ  
大臣カラモ御説明申上ゲタノデゴザイ  
シテ、殊ニ最近ノ物資動員計畫ノ遂行ト云  
フ方面カラ考ヘマスト、相當民需方面  
ダケハ、祕密會ヲ御開キ下スツテ、之ヲ聽カ  
セテ戴クコトガ私ハ宜イト思ヒマス、政府ハ  
其ノ大體ノ筋道位ダケハ御話シ下サルコト  
が必要デヤナカラウカト思フノデアリマス  
モウ一つ申上ゲタイノハ、大臣ガオイ  
デュナリマセヌケレドモ、私ハサウ云フ  
ヤウナ點カラ見マシテ、最初ハ五千万圓政  
府ガ紙ヲ印刷シテ出セバ宜イヤウナモノデ  
アリマスケレドモ、四箇年ニ亘ツテ十二億  
圓ノ金デアリマス、十二億圓ト云フト、ツ  
イ最近マデノ日本一國ノ經濟ニ相當スル、  
實ニ重要ナルコトヲ此ノ短い期間ニ吾々ニ  
無理押ニ審査セシメテシマフト云フ其ノ御  
眞意ハ那邊ニアルカ、是ガ本當ニ私ハ疑問

トシテ居ル所デアリマス、是非之ヲ此ノ短  
イ議會ニ掛ケナケレバナラヌト云フヤウナ  
コトハ、私共カラ考ヘテ見マスルト、何ト  
ナシニ時局ニ便乗シテ、而シテ其ノ案ガ杜  
撰ヲ極メテ居ルモノデハナカラウカト云フ  
ガ如キ、マア疑ヒヲ持ツ譯デアリマス、サ  
ウデハナカラウト思ヒマス、併シサウ云フ  
疑ヒハ十分アル、何故ニ此ノ場合ニ御出シ  
ニナツタカ、ソレヲ聽カセテ戴キタイト思  
フノデス、是ハ重要ナコトデスカラ、一應  
局長カラ御聽キシマシテ、大臣ヨリモ御話  
ヲ戴キタイト思ヒマス

○瀧澤委員 御話ハ其ノ通リトシテ承ツ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ヲ講ジナケレバナラナイ譯デアリマシテ、  
ソレデ重點主義ヲ執リマス半面ニ於キマシ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ハ執リ得ナイト斯様ニ考ヘル譯デアリマス、  
ノカト云フ御話デゴザイマス、是ハ最初ニ  
大臣カラモ御説明申上ゲタノデゴザイ  
シテ、殊ニ最近ノ物資動員計畫ノ遂行ト云  
フ方面カラ考ヘマスト、相當民需方面  
ダケハ、祕密會ヲ御開キ下スツテ、之ヲ聽カ  
セテ戴クコトガ私ハ宜イト思ヒマス、政府ハ  
其ノ大體ノ筋道位ダケハ御話シ下サルコト  
が必要デヤナカラウカト思フノデアリマス  
モウ一つ申上ゲタイノハ、大臣ガオイ  
デュナリマセヌケレドモ、私ハサウ云フ  
ヤウナ點カラ見マシテ、最初ハ五千万圓政  
府ガ紙ヲ印刷シテ出セバ宜イヤウナモノデ  
アリマスケレドモ、四箇年ニ亘ツテ十二億  
圓ノ金デアリマス、十二億圓ト云フト、ツ  
イ最近マデノ日本一國ノ經濟ニ相當スル、  
實ニ重要ナルコトヲ此ノ短い期間ニ吾々ニ  
無理押ニ審査セシメテシマフト云フ其ノ御  
眞意ハ那邊ニアルカ、是ガ本當ニ私ハ疑問

トシテ居ル所デアリマス、是非之ヲ此ノ短  
イ議會ニ掛ケナケレバナラヌト云フヤウナ  
コトハ、私共カラ考ヘテ見マスルト、何ト  
ナシニ時局ニ便乗シテ、而シテ其ノ案ガ杜  
撰ヲ極メテ居ルモノデハナカラウカト云フ  
ガ如キ、マア疑ヒヲ持ツ譯デアリマス、サ  
ウデハナカラウト思ヒマス、併シサウ云フ  
疑ヒハ十分アル、何故ニ此ノ場合ニ御出シ  
ニナツタカ、ソレヲ聽カセテ戴キタイト思  
フノデス、是ハ重要ナコトデスカラ、一應  
局長カラ御聽キシマシテ、大臣ヨリモ御話  
ヲ戴キタイト思ヒマス

○瀧澤委員 御話ハ其ノ通リトシテ承ツ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ヲ講ジナケレバナラナイ譯デアリマシテ、  
ソレデ重點主義ヲ執リマス半面ニ於キマシ  
テ、サウ云フ施設ニ對シマス色々ナ措置  
ハ執リ得ナイト斯様ニ考ヘル譯デアリマス、  
ノカト云フ御話デゴザイマス、是ハ最初ニ  
大臣カラモ御説明申上ゲタノデゴザイ  
シテ、殊ニ最近ノ物資動員計畫ノ遂行ト云  
フ方面カラ考ヘマスト、相當民需方面  
ダケハ、祕密會ヲ御開キ下スツテ、之ヲ聽カ  
セテ戴クコトガ私ハ宜イト思ヒマス、政府ハ  
其ノ大體ノ筋道位ダケハ御話シ下サルコト  
が必要デヤナカラウカト思フノデアリマス  
モウ一つ申上ゲタイノハ、大臣ガオイ  
デュナリマセヌケレドモ、私ハサウ云フ  
ヤウナ點カラ見マシテ、最初ハ五千万圓政  
府ガ紙ヲ印刷シテ出セバ宜イヤウナモノデ  
アリマスケレドモ、四箇年ニ亘ツテ十二億  
圓ノ金デアリマス、十二億圓ト云フト、ツ  
イ最近マデノ日本一國ノ經濟ニ相當スル、  
實ニ重要ナルコトヲ此ノ短い期間ニ吾々ニ  
無理押ニ審査セシメテシマフト云フ其ノ御  
眞意ハ那邊ニアルカ、是ガ本當ニ私ハ疑問





マシイ大藏省デアリマスカラ容易ナイト云フノデ、何時モ是ハ困ツテ居リマス、昨日アノ大儲ケヲ今マシテ居ツタ大工場ガアレダケ減免税ヲ受ケルト云フ言明ガアル以上ハ、吾々商工業者ノ其ノ潰レル人ニ向ツテノ特例ハ事容易ナモノデアラウト私ハ信ジテ居リマスケレドモ、御當局ノ見ラレル所ハ如何デアリマスカ、其ノ點ニ付テ一ツ御答ヘヲ願ヒタイト思ヒマス

○谷口政府委員 只今ノ御話ハ商工當局カラモ屢々承ツテ居ルノデアリマス、昨日モ其ノコトヲ御答へ致シマス時ニ申上ガタノデアリマスルガ、總ベテ何カ事ガアリマスルト免除輕減ト云フ話ガ出ルノデアリマシテ、洵ニ困難當惑スルコトガ屢々アルノデアリマス、併シ當面ノ問題トシマシテ、御關係ノ方々ニ於カレマシテハソレ、又其ノ方面デヘ御苦心ノアル所モアルト云フコトハ推察ニ難クナイノデアリマス、今日ノ稅法ノ建前ト致シマシテ、只今御希望ニ相成リマシタヤウナ事柄ヲ實現出來マスト云フ風ニハ只今御答ヘモ致シ兼ネルノデアリスマス、是等ノ今日ノ狀況等ニ鑑ミマシテ、尙ホ考慮考究ヲ遂ゲテ見タイトハ存ズルノデアリマス、左様御諒承ヲ願ヒマス

○瀧澤委員 其ノ點ガ實ハ一番困ツテ居リマス、是ハ成程サウデセウ、風ガ吹イタリ、雨ガ降ツテ不作ダ、地租全免、蟲ガ付イタラ地租全免、今マデ農業團體ノ方デハ其ノ位ノコトデ皆減免サレテ居ル、然ルニ本當ニ國家ノ生産力ノ中心トナツテ働イテ來テ居ツタ人ガ一箇年ノ稅金ガ負ケラレナイト云フコトデハ、實際商工大臣、整理出來マセヌ、是ハ本當デス、ソレハ何故サウカト一例ヲ

ヘナイデ、名古屋ノ鑄造業者ガ七人合同ヲ致シマシタ、サウスルト幸ニ經過規定ノアル所カラ其ノ年ノ税金ガ七人テ十一万何千圓デス、是等ハ中等ノモノデス、是ハ當然免除サレテシマツタ、今度整理サレル所ノモノハ、其ノ下ノ人達デス、是ガ非常ニ重クヤラレマス、重クヤラレテ居ル例ヲ申上ゲマスト、仕事ハ廢メルノデスカラ、工場ニアル凡ユル物ヲ賣ツテシマヒマス、機械屋ガ機械ヲ壊シマス、鑄物屋ハ皆材料ヲ溶カシテ賣ツテシマヒマス、或ハ土ノ中カラ掘出シタリ色々ナコトヲシテ資材ヲ回収シテ居リマス、又品物ヲ捨ヘル、不要ニナツタ金粹ナンカ潰シマス、小サナ工場ニハ帳簿ガアリマセヌ、デスカラ稅務署カラ來テ調べラレタ時ニハ支出ガナクテ收入ガ多イ、ソレハ今マデ何十年ノ結晶ノ残リデス、一年ヤ二年デ残ツテ居ツタモノヂヤナインデスヨ、サウ云フモノヲ整理スル時ニハ、帳面ヲ調べラレルト云フト、買ワタ所ガナクテ賣ツタ先ダケガアルカラシテ、是ハ重イ税金ニナツテ參ル、ソレデ借金ヲ拂フ、ソレデ利息ヲ拂フ、ソレデ無盡會社ニ拂フ、サウシテ斯ウ云フモノハ統合シテ、アアヨカツタト思ツテ、自分ハ月給取ニナツテ働くイテ居ルガ、翌年、前年ノソレガ査定サレテ來タ時ニハ、是ハ差押ヲサレテ皆賣拂ハノ金額ノ場合ノ税金ヲ受ケルコトハ當然デナケレバ拂ヘナイ状態ガ多イノデス、僅カニ國家ガ三百圓、或ハ組合ガ三百圓支出シテ、之ヲ救濟シテ行カウト云フ業者デ相當觸レタ所ノ陳情ノ意味ノ税金ノ免除デナクテ、本當ニ是ハ國家必要ノ上カラ整理セシム

四百何万圓ダト思ヒマスガ、比較ニナラナ  
イヂヤアリマセヌカ、是デ私ハ此ノ議會デ  
營團ノコトヲ容易ニ認メラレマスカ、此ノ  
營團ノ爲ニ一億何千万圓ノ利拂ヒヲ支出ス  
ルノデスヨ、吾々商工業者ガ、自分ノ一家  
ヲ持ツテ居ル者ガ破滅ヲシテ整理サレルノ  
デス、是デ稅金ガ免除出來ナイト言フナラ  
バ、私ハ此ノ案ト云フモノハオ金持ヲ助ケ  
ル救濟案デアツテ、民衆ヲ構ハナイ政策デ  
アツテ、コンナコトデ革新政策ガ出來ルカ  
ト云フコトヲ斷然叫ブノデアリマス、此ノ  
點ハ只今若シ次官ガ此處デ御説明出來ヌナ  
ラバ、オ晝休ミデ宜シウゴザイマスカラ、ド  
ウカ之ヲ減免シテヤルト云フコトヲ言明シ  
テ戴クコトニ於テ、日本全國ノ中小工業ノ  
整理ト云フモノハ、俄然トシテ進ムト云フ  
コトヲ信じテ疑ヒマセヌカラ、此ノ點一ツ  
是非商工大臣モ御助力ヲ戴キマス、特ニ御  
願ヒ致シマス

○勸メニナリマシテ、全國ヲ行脚セラレマシタケレドモ、是モ亦行詰ツタ、其ノ原因は清算所得ニ對シテハ減免ヲ考慮スルト云フコトヲ言明セラレタノデアリマス、之ニ對シテ御言葉ノナイト云フコトベ、甚ダ不都合デアル、斯ウ云フヤウニ思フノデアリマス、ドウゾ其ノ御答辯ヲ御願ヒ致シマス  
○谷口政府委員 只今ノ問題ニ付キマシテハ、考究考慮スルト云フコトヲ御答ヘ申上ゲマシタノデアリマシテ、只今ノ場合ニ於キマシテ、御話ノヤウナ個人所得ノ問題ニ付キマシテ、色々深刻ナ方面デ御考ヘニナツテ只今ソレヲ直グ免稅ノ處置ヲ必ズ執ルノダト云フコトヲ、此ノ席ニ於テ明瞭ニ答辯セヨト云フ御話デアリマスルガ、是ハ只今ノ所デハ致シ兼ネルノデアリマシテ、十分考究スルト云フ所デ以テ、今日御諒承ヲ御願ヒスルコトガ出來レバ、十分考慮致シタイト思フノデアリマス  
○瀧澤委員 十分考慮ヲスルト云フノハ、昨日ノ牢固タル決意ト同ジヤウナモノデ、其ノ考慮ハヤツテ下サルト云フ考慮力、全ク此處ダケノ御答辯ノオ座ナリノ考慮カト云フコトデ大變違フ、ナゼカト言フト、此處デハツキリンテ居マスト、是カラ整備シテ行クノニ非常ニ早クナル、今言明サレタ

デセウ、此ノ案ガ時局便乗デ御出シニナツタモノデハナイデセウカト云フ疑ヒヲ持ツト云フコトヲ申上ガタラ、總務局長ガサウデナイ、此ノ營團ニハ一日モ緩ウスベカラザルモノガアルト言ハレタ、一面ニ於テ中、小工業者ノ整理ヲシテ、一面ニ於テ其ノ効働力ヲ集中シテ重點主義デ行カウト云フ、是モ一日モ緩ウスベカラザルモノデアル、營團ニ對シテ一億數千万圓ノ利拂ヲ承認スルナラバ、此ノ位ノコトハイト易イ事ダト私ハ考ヘテ居リマスガ、此ノ點ハ商工省ニ於テモ、平素御研究ニナツテ居ルコトデ、中々商工省ダケニ行ツテ話シテ見テモ、大藏省方肯カナヨト云フダケノ話デ眞劍ニナラレハイ、大藏省ノ方ガ中々強イノデス、此ノ點ハ是レ以上申シテモ同ジコトデスガ、此ノ點ガハツキリ限リハ、整備ハ斷ジテ出來マセヌト云フコトヲ商工大臣ニ申上ゲテ置キマス、潰レルマデヤツテ居リマス、是ダケハ申上ゲマス、是ハ本當デス、ソレカラモウ一つハ小サイコトヲ御伺ヒシマス、ドウゾ御許シヲ戴キマス

(鶴委員長代理退席、委員長着席)

○瀧澤委員 其ノ積リデヤツテ居リマス——

斯ウ云フコトデスガ、昨日モアリマシタ

中小工業者ノ爲ニ、政府ハ三百圓ヲ組合ヘ

何カノ方法ヲ以テ、御融通ヲ下サルヤウナ

御見込ミデアリマスカ、之ヲチヨツト伺ヒ

マス

○瀧澤委員 左様ナ場合ニハ更生金庫カラ融通致シマスガ其ノ場合ニハ、利子補給ノ途ヲモ講ゼラレテ居リマスノデ、將來轉廢業ガ集團的ニ行ハレルコトニ相成リマスルナラバ、相當活用ノ途モ既ニ立テラレテ居ル譯デゴザイマス

○瀧澤委員 委員長モウ一つ、之モ簡單ニ唯是ハ商工省ニ特ニ御盡力ヲ願ハナケレバ、ナラヌト云フコトヲ御願ヒスルノデス、ソレハ此ノ營團ノ爲ニ新シイ機械、工場ノ設備ヲナサルト云フコトト共ニ、今日資源回収ト云フ上カラ言ツテ「スクラップ」ノ千八百万圓ハ百「トン」トシテモ十八万「トン」ノ鐵ガココヘ現ハレテ來ルト云フコトニアリマスルガ、是ハ一回限界ノモノ矣アリマス、私ハ每議會ニ於テ、日本ノ國策會社、竝ニ國策會社ニ準ズル所ノ鐵ヲ拵ヘテ居ル會社ガ、自己擁護ノミヂ、資源ニ關シテハ全ク無關心デアル、是デハイケナイ、此ノ監督ヲ十分ニシテ戴キタイト云フコトヲ申上ガトガ、此ノ點ガハツキリ限リハ、整備ハ斷ジテ出來マセヌト云フコトヲ商工大臣ニ申上ゲテ置キマス、潰レルマデヤツテ居リマス、是ダケハ申上ゲマス、是ハ本當デス、ソレカラモウ一つハ小サイコトヲ御伺ヒシマス、ドウゾ御許シヲ戴キマス

○鶴委員長代理 一寸瀧澤サンニ御願ヒシマス、マダ質問者ノ通告モ澤山アリマスカラ、成ベク御約束ノ時間ヲ守ツテ戴キマス

○鶴委員長代理退席、委員長着席) ——

○瀧澤委員 其ノ積リデヤツテ居リマス——

斯ウ云フコトデスガ、昨日モアリマシタ

中小工業者ノ爲ニ、政府ハ三百圓ヲ組合ヘ

何カノ方法ヲ以テ、御融通ヲ下サルヤウナ

御見込ミデアリマスカ、之ヲチヨツト伺ヒ

マス

○瀧澤委員 其ノ積リデヤツテ居リマス——

運輸計畫ト住宅計畫ガ完全ニ一致サレテ、此ノ計畫ガ出來テ居ツタカドウカト云フ點ニ付テ尙ホ疑ヒヲ持ツノデアリマス、此ノ目的達成ノ爲ニ此ノ三ツガ揃ツテ居ルト云

○岸國務大臣 营團ガ實際ニ仕事ヲ始メ

シテ或ル具體的ノ建設ヲ行ヒ、其ノ建設ニ基イテ或ル業者ヲシテ仕事ヲセセルト云フ場合ニ於キマシテ、今御指摘ニナリマシタヤウニ、ソレニハ建設ノ時カラ必要ナ勞働力、又其ノ勞働力ヲ確保スル爲ニハ住宅、其ノ他ノ點モ勿論考ヘナケレバナリマセス、又運輸計畫等ニ付キマシテモ是ト密接ニ考ヘテ、總テノコトガ手落ナク行クヤウニシナケレバ、新シイ建設モ、又建設サレタ所ノ運用モ行ハレマセヌカラ、今日生ジテ居ル所ノ未動遊休施設ノ活用ニ付キマシテモ、此ノ點ハ御指摘ノヤウニ十分考ヘテ行カナケレバ、實際ノ効キハシナイト思ヒマスカ

○川俣委員 考ヘラレテ居ルト云フコトハ分リマスケレドモ、私共ハ現ニ起ツテ來テ居ル問題ヲ取上げテ、ドウモ考ヘガ不十分デヤナイカト云フコトヲ御尋ネ致シタイト思フノデス、一體今マデ日本ノ産業ノ上カラ見テ二千五百九十年ノ間、人間ガ多イ経済バカリデヤツテ來テ、少イ經濟ト云フモノハーツモナイ、私共カラ見レバ戰國時代ノ握飯時代ダケガ人間ノ不足ナ經濟デアツテ、アトハ皆過ギタ經濟バカリヤツテ來タ、多過ギタ人間ヲ如何ニ生活サスカト云フコトデ苦勞シテ來タコトハ、隨分歴史ノ中ニ残ツテ居ルケレドモ、人間ガ不足ノ爲ニ苦勞ヲシタト云フ美談、歴史ハーツモ残テ居ナイ、多過ギタ人間ヲ如何ニ活用ス

ルカト云フコトニ付テハ歷史上幾多ノ文獻

イ勞務動員計畫ト云フモノハ成立ツトハ思

ヘナリ、所ガ國ニアハ或ル程度抑ヘテ居ル、

ガアリマス、例ヘバ一文錢ヲナクシタ爲ニ三百人ノ人間ヲ集メテ來テ拾ハシタト云フ

ノハ美談ニナリマス、人間ガ多過ギテ如何ニ之ヲ活用スルカト云フ美談、歴史ハ幾ツモ残ツテ居ルケレドモ、少イ人間ヲ運用シ

云フコトハ、日本ノ戰國時代ヲ除イダニ五百九十年ノ間ニハーツモナイ、今日ノ戰時經濟ニ入ル前マデハサウ云フ歴史ハナ

イ、ソコデドウシテモ商工業者ノ轉廢業ノ問題ニ致シマシテモ、事業者側カラモ、經營者側カラモ問題ニサレルト云フノハ、今

モノデアリマシテ、吾々ノ歴史ニ於テハサウ云フモノデ苦勞シタ歴史ガナインデアリ

マスカラ、ソレニ商工業モサウ云フ問題ニ疎遠ニナリ勝チデアツタト思フ、ナゼサウ

云フコトヲ言フカト云フト、企畫院デ案ヲ立テラレテ居ルトハ言フモノノ、此ノ間總

付キマシテハ、御指摘ノヤウナ缺陷ガアツ

タト思ヒマス、ソレハ日本ニ於テ今御話ノ

アリマシタ通り、戰時經濟ニ入ル前ニ一千數百年ノ間、サウ云フ點ニ付テハ寧ロ人方

餘ツテ居ルト云フノデ、人ト云フ問題――

勞働力ト云フ問題ニ付テ今日吾々ガ考ヘテ

居ルヤウナ切實ナル考ヘヲ持ツテ居ラナカニハ、御承知ノ通り勞力ノ源泉デアル所ノ

農民ヲ土地ニ付ケテ置イテ出サナイト云フ計畫デ、途ヲ開ケナイト言ツテ居ラレテ、

一方ニ於テ勞務動員計畫ガアルト云フコトハ言ヘナインデハナイカト私ハ思フ、厚生省ニ承リマスト、農村ノ人口ハ全然計畫ノ

シテモ、本當ニ全國ヲ一丸トシテノ計畫ト

云フモノガ完全ニ立ツテ居ラナカツタヤウニ思ハレル節ガアルノデアリマス、併シ最

ツテ居リマス爲ニ、勞務動員計畫ニ付キマ

シテモ、本當ニ全國ヲ一丸トシテノ計畫ト

云フモノガ完全ニ立ツテ居ラナカツタヤウ

ニ又勞務ノ問題ガ問題ニナルト云フ風ニナ

カラデモ、事變後先づ資金ノ問題ガ問題ニ

タル、或ハ次ニ物ノ問題ガ問題ニナル、更

居ルヤウナ切實ナル考ヘヲ持ツテ居ラナカニハ、御承知ノ通り勞力ノ源泉デアル所ノ

農民ヲ土地ニ付ケテ置イテ出サナイト云フ

計畫デ、途ヲ開ケナイト言ツテ居ラレテ、

一方ニ於テ勞務動員計畫ガアルト云フコト

ハ言ヘナインデハナイカト私ハ思フ、厚生

省ニ承リマスト、農村ノ人口ハ全然計畫ノ

シテモ、本當ニ全國ヲ一丸トシテノ計畫ト

云フモノガ完全ニ立ツテ居ラナカツタヤウ

ニ又勞務ノ問題ガ問題ニナルト云フ風ニナ

トハ別ニ致シマシテ、最近東北カラ北海道ノ

炭礦ニ參リマス人間ヲ東北ノ町村デハ之ヲ全

部抑ヘテ居ル、其ノ炭礦ガ重大カ、其ノ地方ノ食糧ガ重大カト云フコトハ、是ハ政府ニ御

決メニナツテ結構ト思ヒマスガ、北海道ノ炭

礦ニ出サヌト云フ方針ナノデアルカ、或ハ東北ノ米作ヲ主ニ考ヘテ出サヌト云フ方針ナ

アルカ、出スト云フ方針ナリカ、此ノ何レデ

アルカト云フコトガ明瞭デナイ、唯地方ノ町村長或ハ地方ノ農會ハ、自分ノ村、自分ノ

ノ地域ノ増産ト云フコトダケニ四ハレデ全  
國的ノコトハ恐ラク考ヘラレナイ結果ニ相  
成ツテ居ル、其ノ點ヲ私ハ御尋ネ致シマス  
ソレカラモウ一ツハ運輸ノコトモサウデ  
アル、是ハ餘リ申上ゲタクナイノデスケレ  
ドモ、北海道樺太ノ石炭ナドノ増産率ハ相  
當高イ、併シナガラ増産シタダケノコトデ  
是ガ活用サレテ居ルカト云ヘバ、是ハ運輸關  
係デ折角ノ採炭ガ採炭セザルト同ジ結果ニ  
ナツテ居ル、此ノ點ニ於テ將來運輸關係ガ  
悪ケレバ重要ナル石炭、軍需產業デアル所  
ノモノデスラ遊休設備、未動設備トシテ終  
ルヤウナ結果ニ相成ルト思フ、ダカラ運輸  
關係モ勞務關係デアリ、住宅モヤハリ勞務關  
係デアルカラ、是ハ餘程緻密ニ、餘程大キ  
ナ力ヲ以テ計畫ヲ立テラレナイト折角ノ計  
畫ガヤハリ未動ニナリ、遊休ニナルト云フ  
コトハ、此ノ刻下ノ非常時ニ於テ甚ダ遺憾  
ナコトデアリマスカラ、ドウシテモ是ハ強  
力ニ此ノ未動遊休ト云フコトヲナカラシメ  
ナケレバナラヌケレドモ、唯設備ノ點ダケ  
ヲ考ヘラレテ、之ニ伴フ所ノモノモ十分考  
ヘナイト、ヤハリ同ジク是モ遊休未動ニナ  
ルト思ヒマスノデ、尙ホ御尋ネ致シマス  
○岸國務大臣 御話ノ通り今日遊休未動ノ  
狀態ガ起ツテ居ルト云フノハ、原因ハ或ハ  
勞働力ノ點カラ、或ハ運輸ノ點カラ、色々  
ナコトカラ起ツテ居ル譯デアリマシテ、私  
共トシテハ其ノ原因ガ一時のモノニアリ  
又是正サレルモノデアリ、又將來ノ見透シ  
ヲ考ヘテ適當ナ方法ガ立ツテ、之ヲ未動遊  
休ノ狀態カラ實際ニ動ク狀態ニ變へ得ルモ  
体設備ノ活用、又新シイ生産力擴充ニ進メ

テ行クト云フ方面ニ付キマシテハ、今御指  
摘ノアリマシタヤウニ特ニサウ云フ點ニ付  
テ今一段ノ工夫ト考慮ヲ用ヒル要ガアルト  
思ヒマス、十分考ヘテ行キタイト思ヒマス  
○川俣委員 尚ホ小サナコトデ御尋ネシタ  
イト思ヒマス、昨日モ誰力國策會社ノ中ニ遊  
休未動ノ設備ガアルカナイカト云フコトガ問  
題ニナツタノデスガ、斯ウ云フ國策會社モ  
ヤハリ整理スル必要ガアルト思フノデ申上  
ゲタイ、北海道ヲ含メタ日本内地ノ地下埋  
藏資源ノ賦存状態カラ見マシテ、金ト其ノ他  
他ノ鑛物トハ殊ド密接不可分ノ存在ヲ成シ  
テ居ルノデアリマシテ、朝鮮ノ產金状態ハ  
別ニ致シマシテ、大體内地ハ金及ビ其ノ他  
銀銅ト云フモノハ殆ド同一鑛物ノ中ニ多ク  
存在致スノデアリマスガ、國策會社ノ中ニ  
帝國鑛發株式會社ト帝國產金振興株式會社  
トガアリマシテ、此ノ產金ト鑛發トガ今日  
マデニ至リマス間ニ於テハ、別々ニ出來ナ  
ケレバナラナカツタトヘ考ヘマスケレドモ、  
併シナガラ今日ニ於テハ是ハモウ切離スコ  
トハ出來ナイ、一本ニシテ未動遊休設備ヲ  
ナカラシムルコトガ必要デハナイカト思フ  
ノデアリマス、產金會社ノ方ニ於キマシテ  
産金状態ガ惡イト其ノ儘ニスル、是等へ帝國  
鑛發ノ方ニ廻シテモ宜シノデアリマスガ、  
マダ貸付ガ戻ツテ居ナイカラ出來ナイト云  
フヤウナコトデ、例ヲ舉ゲロト言ヘバ幾多ノ鑛  
山ノ例ヲ舉ゲルコトガ出來ルノデアリマス  
ガ、一々ハ舉ガマセヌ、隨テ國策會社ノ重  
要地下埋藏資源ニ對シテハ之ヲ一本ニ統制  
シテ、未動遊休設備ハヤハリ運營活用シナ  
ケレバナラスト思フノデアリマス、此ノ點  
ニ付テノ意見ヲ伺ヒマス

ニ關シマシテハ、理論カラ申シマシテ、國策會社トカ或ハ民營ノ會社トカ云フコトヲ區別シテ居ル譯デハ勿論ナイト思ヒマス、併シ現在ノ國策會社ニ、ソレデハドウ云フ風ナ未動遊休ガアルカト云フ問題ニナリマスト、是ハ具體的ナ問題デアリマシテ、私ハ其ノ方面ニ非常ニ多クノ未動遊休設備ガアルトハ考ヘテ居リマセヌケレドモ、今御指摘ニナリマシタ產金會社及ビ帝國鑛發ノ問題ニ關シマシテハ、是ハ御承知ノヤウニ出来タテノ事情ヲ非常ニ異ニシテ居リマス、ソレデ今日更ニ產金ノ問題ヲドウ云フ方針デ以テヤツテ行クカト云フ問題ニ關シマシテモ、政府ト致シマシテハ相當ナ考ヘヲ持ツテ居リマス、唯民間方面ニ於テハ斯ウ云ファウナ國際情勢ニナツタノデ、金ト云フモノハ從來程大切デナイ、又或ル一部ノ人ノ中ニハ金ト云フモノハモウ必要ハナイノダト云フヤウナコトヲ言ツテ居ル向キモノアルノデアリマスガ、私共ト致シマシテハヤハリ一定ノ產金量ト云フモノハ確保シタイ、其ノ確保スルニ必要ナ事柄ニ付テノ色々ナ施設ヲ講ジテ行ク、隨テ產金業者モ今云フ御指摘ノ產金政策上ノ理由モアリマシテ、今直チニ之ヲ一緒ニスルトカ云フヤウナコトハ政府ニ於テハ考ヘテ居リマセヌケレドモ、併シ將來ノ問題ニ付キマシテハ、若シモ之ヲ一緒ニスル方ガ國家全體カラ言ツテ能率的デアリ、又ソレガ是非必要ニアルト云フ事態ガ參りマスレバ、是ハ適當ニ考慮スベキモノデアルト思ヒマス  
○川俣委員 產金事業ガ必ズシモ今不急ナ事業トハ思ハナイト云フコトハ、大體御意

見ニ御同意申上ゲテ宜シイト思ヒマスガ、  
ドウモ此ノ二本ノ會社ヲ一本ニシタカラト  
云ツテ產金率ガ下ルトハ恩ハナイ、寧ロ自  
本ノ鑛業界ノ現狀カラ見マシテモ、此ノ鑛  
物ハ大體同一ノ鑛業會社ニ於テ取扱ハレテ  
居ル所ノモノデスカラ、寧ロ一本ノ會社ニ  
依ツテ増産ヲ圖ル方ガ、政府ノ指導的立場  
カラ申シマシテモ宜イノデハナカラウカト  
考ヘテ居ル、唯茲ニ內容ハ違フ、大體產金會  
社ノ構成員ハ大藏省關係、帝國鑛發ノ方  
ハ、大體商工省關係ト云フコトデ、寧ロ官廳  
ノ「バック」ガ此ノ合同ヲ妨ゲテ居ルノデハ  
ナカラウカトスラ考ヘテ居ル、斯ルコトニ  
依ツテ日本ノ鑛物資源ノ開發ガ妨ゲラレテ  
居リマスルコトナラバ、是ハ民間ノ統一問  
題ニ致シマシテモ、他ノ問題ニ致シマシテ  
モ寧ロ非常ナ弊害ヲ助成スルコトニナルト  
思ヒマスノデ、政府ハ率先シテ此ノ統一ニ  
當ラレタイト私ハ考ヘテ居ルノデアリマス  
ガ、之ニ對スル御答辯ヲ願ヒマス

承願ヒタイト思ヒマス  
○星島委員 議事進行ニ付テ——マダ澤山質問スル方ガアルヤウデアリマスガ、私共仲間ノ人ニ相談シタイト思ヒマスノデ、此ノ機會ニ先ニ祕密會ヲ開イテ戴キマシテ出来ルダケノコトヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、其ノアトデ殘ツテ居ル方ハ時間ガアリマシタラ、オヤリニナレバ宜シイト思ヒマス

〔異議ナシト呼ブ者アリ〕

○横川委員長 星島君ノ動議ニ御異議ナイヤウデアリマスカラ、其ノ通ニ致シマス

○堤委員 其ノ祕密會ニ入ル前ニ私ダケドウデセウ、之ニ關聯シテ居リマスカラ……

○横川委員長 祕密會ハサウ長クナイト思ヒマスカラ……

○堤委員 ソレデハソレデ宜シウゴザイマスガ、ドノ位掛リマスカ

○横川委員長 十分位デ宜イノヂヤナイカ

○堤委員 詰リドウ云フコトヲオヤリニナ

○横川委員長 一寸速記ヲ止メテ……

〔速記中止〕

○横川委員長 繼イテ質疑ヲ御願ヒシマス  
〔午後零時二十三分祕密會ニ入ル〕

○横川委員長 繼イテ質疑ヲ御願ヒシマス——堤康次郎君  
○堤委員 時間ガ遅クナツテオ氣ノ毒デアリマスガ、商工大臣ニ簡單ニ御伺ヒ致シマス、私ハ今祕密會ニ於テ此ノ内容ヲ承リマシタ、此ノ祕密會ノ内容ヲ申上ダルコトハ

出來マセヌカラ、此ノ項目ニ付テハ列舉致シマセヌガ、兎ニ角是ダケノモノヲ昭和二十年マデニ七億五千萬圓ノ金ヲ出シテヤツテ行クト云フコトハ容易ナコトデハナ、ノ機会ニ先ニ祕密會ヲ開イテ戴キマシテ出来ルダケノコトヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、其ノアトデ殘ツテ居ル方ハ時間ガアリマシタラ、オヤリニナレバ宜シイト思ヒマス、資本ガナケレバナラナイ、此ノ事業ノ困難ナルコトハ、此處ニハ隨分事業ニ苦勞ヲシタ方モ居ラレマスルガ、ソレハ容易ノコトデハナ、私ハ商工大臣ハ官僚ノ中ノ逸足トシテ非常ニ尊敬ハスルケレドモ、併シアナタハマダ實際ノ仕事ヲシタト云フ經驗ガオアリニナラナイ、是ハヤツテ御覽ナサイ、大變ナコトデス、技術ガアレバ仕事ガ出來ル、斯ウ一寸思フケレドモソレハ大變ナ間違ヒデス、理研ハドウデス、今日マ財團法人トシテ大變ナ寄附金ヲ集メテアノ理論ノ研究ヲシテ實行ニ移シテ見タガ、皆旨ク行カナイ、ソレガ爲ニ理研ノ株ハ半分ニナリ三分ノニナツテ大衆ハ非常ナ迷惑ラシタ二十、三十ノ會社ヲ拵ヘタケレドモ、殆ド全部旨ク行ツテ居ラナイ、中々是ダケノ金ヲ使ツテ事業トシテヤツテ行クト云フコトハ大變ナコトデス、唯金ヲ濫費浪费スルト云フコトハ、是ハ何デモナイ、併シ事業トシテ之ヲ適正有效ニヤツテ行クト云フコトハ非常ニ大變ナコトデス、ソコデ苟クモ議會ニ於テ政府當局ガ是ダケノ案ヲ出シ、議會ガ之ニ協賛ヲ與ヘルト云フコトデアレバ、何レモ實行可能ノモノデナクテハナラナイ、デアリマスカラ此ノ案ヲ是シタ、此ノ祕密會ノ内客ヲ申上ダルコトハ

出来マセヌカラ、此ノ項目ニ付テハ列舉致シマセヌガ、兎ニ角是ダケノモノヲ昭和二十年マデニ七億五千萬圓ノ金ヲ出シテヤツテ行クト云フコトハ容易ナコトデハナ、ノ機会ニ先ニ祕密會ヲ開イテ戴キマシテ出来ルダケノコトヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、其ノアトデ殘ツテ居ル方ハ時間ガアリマシタラ、オヤリニナレバ宜シイト思ヒマス、資本ガナケレバナラナイ、此ノ事業ノ困難ナルコトハ、此處ニハ隨分事業ニ苦勞ヲシタ方モ居ラレマスルガ、ソレハ容易ノコトデハナ、私ハ商工大臣ハ官僚ノ中ノ逸足トシテ非常ニ尊敬ハスルケレドモ、併シアナタハマダ實際ノ仕事ヲシタト云フ經驗ガオアリニナラナイ、是ハヤツテ御覽ナサイ、大變ナコトデス、技術ガアレバ仕事ガ出來ル、斯ウ一寸思フケレドモソレハ大變ナ間違ヒデス、理研ハドウデス、今日マ財團法人トシテ大變ナ寄附金ヲ集メテアノ理論ノ研究ヲシテ實行ニ移シテ見タガ、皆旨ク行カナイ、ソレガ爲ニ理研ノ株ハ半分ニナリ三分ノニナツテ大衆ハ非常ナ迷惑ラシタ二十、三十ノ會社ヲ拵ヘタケレドモ、殆ド全部旨ク行ツテ居ラナイ、中々是ダケノ金ヲ使ツテ事業トシテヤツテ行クト云フコトハ大變ナコトデス、唯金ヲ濫費浪费スルト云フコトハ非常ニ大變ナコトデス、ソコデ苟クモ議會ニ於テ政府當局ガ是ダケノ案ヲ出シ、議會ガ之ニ協賛ヲ與ヘルト云フコトデアレバ、何レモ實行可能ノモノデナクテハナラナイ、デアリマスカラ此ノ案ヲ是シタ、此ノ祕密會ノ内客ヲ申上ダルコトハ

出来マセヌカラ、此ノ項目ニ付テハ列舉致シマセヌガ、兎ニ角是ダケノモノヲ昭和二十年マデニ七億五千萬圓ノ金ヲ出シテヤツテ行クト云フコトハ容易ナコトデハナ、ノ機会ニ先ニ祕密會ヲ開イテ戴キマシテ出来ルダケノコトヲ御説明願ヒタイト思ヒマス、其ノアトデ殘ツテ居ル方ハ時間ガアリマシタラ、オヤリニナレバ宜シイト思ヒマス、資本ガナケレバナラナイ、此ノ事業ノ困難ナルコトハ、此處ニハ隨分事業ニ苦勞ヲシタ方モ居ラレマスルガ、ソレハ容易ノコトデハナ、私ハ商工大臣ハ官僚ノ中ノ逸足トシテ非常ニ尊敬ハスルケレドモ、併シアナタハマダ實際ノ仕事ヲシタト云フ經驗ガオアリニナラナイ、是ハヤツテ御覽ナサイ、大變ナコトデス、技術ガアレバ仕事ガ出來ル、斯ウ一寸思フケレドモソレハ大變ナ間違ヒデス、理研ハドウデス、今日マ財團法人トシテ大變ナ寄附金ヲ集メテアノ理論ノ研究ヲシテ實行ニ移シテ見タガ、皆旨ク行カナイ、ソレガ爲ニ理研ノ株ハ半分ニナリ三分ノニナツテ大衆ハ非常ナ迷惑ラシタ二十、三十ノ會社ヲ拵ヘタケレドモ、殆ド全部旨ク行ツテ居ラナイ、中々是ダケノ金ヲ使ツテ事業トシテヤツテ行クト云フコトハ大變ナコトデス、唯金ヲ濫費浪费スルト云フコトハ非常ニ大變ナコトデス、ソコデ苟クモ議會ニ於テ政府當局ガ是ダケノ案ヲ出シ、議會ガ之ニ協賛ヲ與ヘルト云フコトデアレバ、何レモ實行可能ノモノデナクテハナラナイ、デアリマスカラ此ノ案ヲ是シタ、此ノ祕密會ノ内客ヲ申上ダルコトハ

ラ迎モ全國ニ行瓦ツテ旨ク行クモノデハナ  
イ、ダカラ此ノ範圍ヲ廣クシナケレバナラ  
ス、現在我ガ國デハ國防資源ノ充實ト云フコ  
トガ刻下ノ急務デアルコトハ論ヲ俟タヌ、  
ソレニヘ地下ノ金屬、金、銀、銅、鐵、石炭サウ  
云フ重要ナルモノヲ全部帝國鑛業開發會社  
ト云フモノガ一ツアルカラト云フ其ノ觀念  
ニ捉ハレテ全部此ノ重要鑛物ヲ除外シテ他  
ノモノダケヲ此ノ營團ガヤルコトハ實際上  
經驗ノナイ役人ノ觀念的ノ考へダト私ハ思  
フ、實際ニブツカツテ御覽ナサイ一會社ダ  
ケデ旨ク行クモノデハナイ、川俣君ノ話デ  
シタカ、例ヘバ鑛山ヲ掘ルガ、輸送機關ガナ  
イカラ困ル、ソコデ此ノ問題ヲ鑛業開發ヘ  
持ツテ行クト云ツテモ中々容易ナコトデハ  
實現スルモノデハナイ、例ヘバ茲ニ鑛山カ  
アル、鑛物ハ出テ來ルケレドモ、貧鑛デア  
ルガ故ニ精鍊所ヲ持ヘテ品質ヲ良クシテ運  
搬シナケレバ引合ハヌ、精鍊所ヲ一ツ造ラ  
ナケレバナラヌト云フノデ、鑛業開發ニ持  
ツテ行ツテモ中々旨クスグヤツテ吳レルモ  
ノデハナイ、ソレヲ商工省ガ廣イ眼デ見テ  
「ズムース」ニ此ノ營團デ援助シテヤツテ行  
ク必要ガアル、私ハ此ノ七億五千万圓ト云  
フ金ヲ、觀念ニ捉ハレテ、極ク少ナイ範圍  
ニノミ之ヲ限定セズシテ、ヤハリ戰爭資源  
ノ充實ト云フ廣イ見地ニ立ツテ此ノ營團ヲ  
廣ク活用シテ行クト云フコトニ依ツテ此ノ金  
ヲ有效適切ニ使ツテ刻下ノ急ニ應ズルト云  
フヤウニシナケレバナラナイ、斯ウ私ハ思  
フノデス

ニ付キマシテハ、之ヲシテ本來ノ目的ヲ  
分ニ貫徹スルヤウニ私共監督指導ヲシテ參  
ラナケレバナラヌコトハ勿論デアリマス、  
併シ之ニ付キマシテハ既ニ特別ノ法律モ出  
來テ居リ、議會ノ御協賛モ經マシテ、其ノ  
方面ノ事柄ハ此ノ會社ガ十分ヤルト云フコ  
トヲ當時ノ政府ハ言明シ、又之ニ對シテ政  
府ハ特別ナ出資モシテ居リ、又金融上ノ保  
證モ致シテ居リマス、凡ニユル手段ガ一應  
盡サレテ居リマス、若シモ此ノ活動ガ十分  
デナイト云フコトデアレバ、私共監督ノ立  
場カラ之ヲシテ其ノ使命ヲ果サシムルト云  
フ事柄ニ今後全力ヲ擧ゲテ行ク積リデアリ  
マス、又其ノ機能ヲ果ス上ニ於テアノヤリ  
方デハ足リナイ、之ニ何カ附加ハテ行カナ  
ケレバナラスト云フコトデアレバ、ソレニ  
關スル特別法ト云フモノヲ吾々ハ改正スベ  
キデアルト思ヒマス、決シテ觀念ニ捉ハレ  
テドウト云フコトハアリマセヌガ、既ニサ  
ウ云フ設備ガアリ、私共ハソレガ完全ダト  
ハ勿論申上ゲマセヌガ、帝國鑛發ガ出來タ  
コトニ依ツテ相當中小鑛山其ノ他ノ開發ヲ  
見テ居ルコトモ事實デアルシ、又アノムヅ  
カシイ代用燃料、液體燃料、人造石油ノ生  
產ニ付キマシテ帝燃ガ相當貢獻ヲシテ居  
ト云フコトハ事實デアリマス、其ノ方ハ其  
ノ方トシテ此ノ目的ヲ十分到達セシムルヤ  
ウニ私共ハ鞭撻ヲ加ヘル積リデアリマスガ、  
全然今マデ手ノ觸レラレテ居ラナイ部分  
ガ、今申上ゲマシタヤウニ而モソレハ急ブ  
要スルト云フ事態ニアリマスノデ、斯ウ云  
フ營團ヲ造ラウ、斯ウ云フ譯デアリマス  
○堤委員 ソレデ私ノ申上ゲルノハ、營團  
ノ活動範圍ヲ廣クシテ廣ク地下資源ノ開發  
ニモ活用ノ出來ルヤウニシテ置カレタラド

ウカ、斯ウ云フコトデス、今マデ、帝國鑛業開發ナリ、人造石油會社等ガアル、ソレダカラソレニヤラサセル、ヤラサセルコトハ宜シイ、併シ此ノ營團自體デモヤラレルヤウニシテ、之ヲ有效適切ニ、廣イ範圍ニ國家的見地カラ、此ノ金ヲ有效ニ使フヤウニナサツタラドウカ、兎ニ角今日デハ新シク地下ノ鑛物ヲ掘ルト云フ爲ニ投資ヲスル者ハ先づ殆ドナイト言ウテモ宜イノヂヤナイカ、ナゼカト云フト、今日マデ鑛山ヲヤラウト云フ者ハ是ハ平生ハ引合ハナクテモ十年ニ一回大變ナ戰爭トカ何カノ爲ニ景氣ガ出テ、十年ニ一回大キク「カバーハ」が出來ルト云フコトヲ樂シミニシニアノ危険ナル鑛山ヲ皆ヤツテ居ツタ、所ガ今日ハモウ自由經濟デナイ、統制經濟ニナツテ居リマスカラ、幾ラ必要ダト言ツテモサウ高ク賣ル譯ニ行カヌ、ソコデ樂シミト云フモノガ抑ヘラレテシマツテ居ル、サウスルト非常ニ危険ノ多イ、苦勞ノアル仕事ニ投資スルト云フ者ハ資本主義經濟下ニハナイ、ソコデ國家ノ資金ヲ注入シテ行クト云ブコトハ非常ニ結構ナコトデアル、是非ヤラナケレバナラヌコトデアル、私ハ其ノ鑛山開發ノ資金ヲ自由資本ニ依ツテヤツタ方ガ宜イカ、國家資本ニ依ツテヤツタ方ガ宜イカト云フ根本的「イデオロギー」ノ議論ヲスルノデハナイ、現在ノ實情ガサウ云フコトニナツテ居ルカラ、速カニ是ハ國家資本ヲ大イニ注入シテ此ノ開發ヲヤラナケレバ變遷ノ過渡期ニ於テ非常ナ困難ニ遭遇スル、現ニ困難ニ遭遇シテ居ルト私ハ思フ、デ此ノ鑛山ノ開發ト云フコトトハ資本ダケデモ駄目デアル、先程カラ鑛山ヲ採掘スル所ノ勞働者ノ待遇トカラ勞働者ニ必要ナ食糧ノ配給トカ、其ノ他ニ

付テモ色々井上君デシタカ議論ガアリマシタガ、是等モ皆必要デアルシ、資本モ必要デアルシ、労力モ必要デアル、之ニハ眞劍ナ努力ヲ官民共ニ傾注シテ行カナケレバナラズ、今ノ此ノ國家ノ重大ナ時局ヲ前ニシテ、サウシテ戦争資源ヲ充實サスト云フ大事業ハ眞劍ニヤラナケレバナラヌ、之ヲモウ少シ是ダケニ局限セズシテ商工大臣ドウデス、此ノ考ヘ方ヲ一ツ廣クシテ、自由ニ營團ガ活動ノ出來ルヤウニシテ置カレナケレバ私ハイカヌト思フ、而シテ議會ガ協贊ヲ與ヘタ所ノ金ハ有效適切ニ國家ノ目的ニ速ニ副フヤウニシテ貴ヒタイ、斯ウ云フ考ヘ方デアル

リノ資金ヲ充實シテ行クト云フ方ニ力ヲ入  
レルベキデアツテ、全然サウ云フコトデナ  
イ方面デ而モヤラナケレバナラス所ノモノ  
ガ大體見積ツテ見ルト七億數千万圓ニナル  
ト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス、法律  
ノ建前カラ申シマスト、此ノ事業ガヤリ得  
ル範圍ハ勿論今御指摘ニナツタヤウニ廣イ  
ノデアリマスケレドモ、資金、額カラ申シ  
マスト既ニ帝國鑛發ノ方ニ付テハ國家ノ方  
針トシテハ帝國鑛發ニ對スル資金計畫ト云  
フモノガ立テラレテ、是ガ若シ足リナイト  
云フコトデアレバ此ノ資源開發ノ上ニ於テ  
ソンナ小サナ金デハイカヌ、尙ホモツト額  
ヲ増サナケレバナラスト云フコトニナレ  
バ、此ノ方ノ資金ヲ擴充スルト云フコトヲ  
申上ゲタノデアリマス

## ○堤委員 其ノ資金計畫ガアツテモ、又其

ノ組織が出來テ居ツテモ現實ニ於テハ戰爭

資源ノ大部分ヲ依存シテ居ル所ノ金屬鑛

山——金、銀、銅、鐵、鉛、亞鉛、石炭斯ウ

云フモノニ對シテ一億、サウシテ先程祕密

會デ説明セラレマシタ所ノアノ項目ノモノ

ニ四年ノ間ニ七億五千万圓ト云フノハ、餘

リニ私ハ「バランス」ガ合ハナイト思フ、デ

アリマスカラ是ハ現在ノ組織ヲ擴張シテ行

ケバ宜イト云フサウ云フ窮屈ナ觀念ニ因ハ

レテシマハナイデ融通ヲ付ケテ置イテ、サ

ウシテ之ヲ有效ニオ使ヒニナルコトガ必要

ダラウ、商工大臣、是ハ當局ガ活動ノショ

イヤウニト云フコトヲ私ハ注意シテ居ルノ

デス、掣肘シテ居ル譯モ何デモナイ、ソ

コヲアナタガ固ク取ラレテハイカヌ、ソコ

ヲ廣ク有效適切ニ使ヒナサイト云フノデ

ス、サウシテ議會ガ是ハ「ペー・ペー・プラン」

ニ終ルノデハナイカト云フコトガ、相當皆

苦勞シテ居ル議員ノ頭ニハピント來ル、然  
シ議會デ是ハヤリマスト言ツタカラ、之ヲ  
使ハナケレバナラスト言ツテ浪費サレタノ  
デハ國家ハ堪ラヌ、ソレデアリマスカラ是  
ハ容易ノコトデハナイノダカラ、之ヲ餘程  
マスト既ニ帝國鑛發ノ方ニ付テハ國家ノ方  
針トシテハ帝國鑛發ニ對スル資金計畫ト云  
フモノガ立テラレテ、是ガ若シ足リナイト  
云フコトデアレバ此ノ資源開發ノ上ニ於テ  
ソンナ小サナ金デハイカヌ、尙ホモツト額  
ヲ増サナケレバナラスト云フコトニナレ  
バ、此ノ方ノ資金ヲ擴充スルト云フコトヲ  
申上ゲタノデアリマス

## ○岸國務大臣 御趣旨ニ私反對デモ何デモ

ナインデアリマスガ、先程申上ゲマシタヤ

ウニ七億數千万圓ノ金ト云フモノハ、私共

既ニ豫定ノ一つノ計畫ヲ持ツテ居リマシテ、

ソレヲ有效ニ實行セシタル爲ニ必要ナル金

ガアリマシテ、今ノ事項ヲ止メテ金ノ方若

シクハ他ノ方ニヤルト云フ譯ニハ資金計畫

上行クマイト思フ、隨テサウ云フコトデア

レバ、更ニ資金ノ増大ヲ圖ツテ行カナケレ

バナラス、先程申シマシタ所ノ七億數千万

圓ノモノハ、何レモ國家緊要ノモノトシテ

急イデヤラナケレバナラス部面ナノデス、

云フ趣旨デアリマス

## ○横川委員長 服部英明君

○服部(英)委員 私ノ質問モ實ハ本營團

及ビ他ノ國策會社ノ事業ニ付テノ質問デア

リマスガ、既ニ小林君及び其ノ他ノ同僚諸

君カラ、同様ノ質問ガアリマシタカラ、極

ク簡單ニソレ等ヲ除イテ質問ヲ致シマス、

御尋ネスルコトハ、時局ニ際會シテ幾百幾

十ノ國策會社ガ成立致シテ居リマスガ、ソ

レ等ハ經理統制令デ拘束ヲ受ケマスカドウ

デスカ、受ケテ居ルモノト受ケテ居ナイモ

ノトアルスルナラバ、其ノ區別、ソレヲ

一ツ伺ヒタイ

## ○神田政府委員 國策會社デモ二十萬圓以

上ノ會社法ニ依ル會社ニ付キマシテハ、適

用ヲ受ケル譯デスガ、ソレ以外ノモノニ付

キマシテハ、經理統制令ノ適用ハナイ、斯

ウ云フコトデアリマス

## ○服部(英)委員 拘束ヲ受ケルモノト受ケ

ナイモノヲ今マデ既ニ出シテ居リマス、

ソレカラ帝燃其ノ他ノ投資モ一億ヲ超エ

ルカ、ドウ云フ趣旨ニ依ツテサウ云フコト

ガアルノデスカ

## ○神田政府委員 會社經理統制令ノ規定ガ

ヲ變更シテヤルカ、或ハサウ云フ既存ノ方  
ノ施設ノ資金計畫ト云フモノヲ擴充スルカト  
云フヤウナ點ニ付テハ、事務的ニモ考慮シ  
テ行ケバソレガ有效ニ活動シテ、戰爭資源  
ガ豊富ニナルト云フヤウニ、自由ニ是ガ運  
用ガ出來ルヤウニセラレタナラバドウカ、  
斯ウ云フコトナンデス

○堤委員 能ク御趣旨ハ分リマシタ、鬼ニ  
角行掛リトカ何トカニ囚ヘレナไイデ、非常ニ  
意味ハ、私共持ツテ居ル譯デハアリマセヌ十分ニ有效適切ニ善處シテ貰ヒタイ、斯ウ  
云フ趣旨デアリマス

## ○横川委員長 服部英明君

○服部(英)委員 私ノ質問モ實ハ本營團

及ビ他ノ國策會社ノ事業ニ付テノ質問デア

リマスガ、既ニ小林君及び其ノ他ノ同僚諸

君カラ、同様ノ質問ガアリマシタカラ、極

ク簡單ニソレ等ヲ除イテ質問ヲ致シマス、

御尋ネスルコトハ、時局ニ際會シテ幾百幾

十ノ國策會社ガ成立致シテ居リマスガ、ソ

レ等ハ經理統制令デ拘束ヲ受ケマスカドウ

デスカ、受ケテ居ルモノト受ケテ居ナイモ

ノトアルスルナラバ、其ノ區別、ソレヲ

一ツ伺ヒタイ

## ○神田政府委員 國策會社デモ二十萬圓以

上ノ會社法ニ依ル會社ニ付キマシテハ、適

用ヲ受ケル譯デスガ、ソレ以外ノモノニ付

キマシテハ、經理統制令ノ適用ハナイ、斯

ウ云フコトデアリマス

## ○服部(英)委員 拘束ヲ受ケルモノト受ケ

ナイモノヲ今マデ既ニ出シテ居リマス、

ソレカラ帝燃其ノ他ノ投資モ一億ヲ超エ

ルカ、ドウ云フ趣旨ニ依ツテサウ云フコト

ガアルノデスカ

## ○神田政府委員 會社經理統制令ノ規定ガ

以上ノ會社、ソレダケニ適用スル、斯ウ云

フコトニナツテ居リマス

會社ノ機構モ、資本ヲ集メルコトニ於テ、

又事業ヲナスコトニ於テ、又目的ヲ持ツテ

居ルコトニ於テ、何レモ同様デアル、大ナ

リ小ナリノ會社、アリマシテモ同様デアル、

所ガ小サイ會社ニアリマシテモ、所謂商法

ノ規定ノ適用ヲ受ケマシテ、理事者ノ違反

ニ付テハ相當ニ嚴重ナル罰則ガアツテ、處

罰ニ附シテ居ルノデアリマス、商法ノ規定

ニ依リマスト、理事者ノ違反ハ重イモノハ

國策會社、而モ此ノ時局ニ際會シテ必要ニ應

ト雖モ何千圓ト云フ刑罰ニ處セラレルコト

ニナツテ居ル、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ

國策會社、而モ此ノ時局ニ際會シテ必要ニ應

ト雖モ何千圓ト云フ刑罰ニ處セラレルコト

ニナツテ居ル、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ

國策會社、而モ此ノ時局ニ際會シテ必要ニ應

ト雖モ何千圓ト云フ刑罰ニ處セラレルコト

ニナツテ居ル、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ

國策會社、而モ此ノ時局ニ際會シテ必要ニ應

ト雖モ何千圓ト云フ刑罰ニ處セラレルコト

ニナツテ居ル、ソコデ私ノ伺ヒタイノハ

國策會社、而モ此ノ時局ニ際會シテ必要ニ應

メテ重罰デアル、重イ制裁デアル、斯ウ云  
フ御答辯デアリマシタガ、私共常識ニ於  
ハ左様ニハ考ヘマセヌ、職務上責任ノ重イ  
人ハ、又其ノ制裁ニ於テモ重イコトヲ、私  
共ハ常識的ニ考ヘルモノデアルガ、其ノ點  
ニ付テ此ノ營團ノ制裁ノ規定ハ極メテ輕  
イヤウデアリマス、ソコデ是等ヲ修正スル  
コトニ付テ、政府ハ何カ御考ヘハゴザイマ  
セヌカ

○岸國務大臣 本營團ニ對スル責任ノ問題  
ニ關シマシテハ、昨日モ私ノ考ヘヲ申述べ  
タ譯デアリマスガ、敢テ繰返シマセヌケレ  
ドモ、本營團ニ對シマシテハ全體ト致シマ  
シテ、國家ガ監督ヲ嚴重ニ致シマシテ、サ  
ウ云フ事態ノ生ズルコトノナイヤウニ努メ  
ルト云フコトガ第一デアリマスルシ、又勿  
論是ハ營團ニハ出テ居リマセヌケレドモ、  
此ノ外ニ刑事上背任其ノ他ノコトニ依ツテ  
責任ヲ負フト云フヤウナ事柄ハ、是ハ當然  
デアリマス、併シ總裁以下ノ人々ハ國家直  
接ノ任命ニ係ルモノデアリマシテ、是ハ官吏  
デハアリマセヌケレドモ、官吏ノ身分上ノ  
責任ノ如ク、其ノ最高ノ者ハ其ノ地位ヲ奪フ、  
解任スルト云フコトガ恐ラク最高ノコトデ  
ハナイカ、勿論ソレガ他ノ刑事法規等ニ觸  
レル場合ニ於キマシテハ、刑事罰ノ責任ヲ  
負フコトハ當然デアリマスケレドモ、是ハ  
必ズシモ一般準則主義其ノ他ノ方法ニ依ラ  
ズシテ自由ニ任ジテ、或ル場合ニ於ケル責  
任ガ刑事的ニ相當峻厳ニナツテ居ルト云  
建前ト、別個ノ形ヲ取ツテ居リマスハ、  
今申シマシタヤウニ營團ニ付テハ當時吾々  
ハ監督シテ、サウ云フ事態ノ起ラナイヤ  
ウナ方法ヲ執ルト共ニ、其ノ任命其ノ他ニ  
付キマシテモ、特ニ慎重ナ考ヘラスル、隨

テ本法上ノ責任トシテハ其ノ最後ノモノト  
シテ、其ノ地位ヲ奪フト云フ所ヲ以テ止マ  
ツテ居ルト云フ風ニ、御諒承ヲ願ヒタイノ  
セヌカ

○服部(英)委員 只今ノ御當局ノ御答辯デ  
アリマシタガ、私共ノ承知シテ居ル所デハ、  
例ヘバ或ル職務ニアル者ガ、其ノ職務ニ付  
テノ國法ノ違反ハ特ニ處罰ガ重イノデアル、  
ノミナラズ身分ノ如何ニ依ツテ刑罰ニ大小  
高下ノアルベキ筈ハナインデアリマス、任  
命ノ際ニ嚴選シ、政府ガ監督致シテ居ルノ  
デアルカラ、其ノ者ノ違反ニ對シテハ寬容  
致シテモ宜イト云フ議論ハドウシテモ私共  
ハ考ヘラヌ、之ニ付テノ御當局ノ今一應  
ノ御考ヘヲ承リタイト思ヒマス、譬へテ見  
マスレバ職務上ノ横領ナリ、職務上ノ違反  
ハ刑罰ニ於テ通常ノ場合重ク致シテ居ルノ  
デアルカラ、此ノ議論ヲ以テスルナラバ、  
政府ノ任命セラレタル所ノ理事若シクハ總  
裁ニシテ違反ガアレバ最モ重ク處罰セラル  
ベキガ常識デアルマイカト共ハ考ヘテ居  
ルノデアリマス、選舉違反ニ致シマシテモ  
管理者ノ罪ハ普通ノ運動員ノ罪ヨリ重ク  
罰セラレル、ドウモ其ノ邊ガピツタリト了  
解ガ出來マセヌカラ、モウ一應御答辯ヲ願  
ヒマス

○岸國務大臣 御趣旨ノ點ニ私反對ノ意見  
ヲ持ツテ居ル譯デモ何デモアリマセヌ、サ  
ウ云フ重大ナ責任ヲ持ツテ居ル者ガ罪ヲ犯  
シタ場合ニ於テ、其ノ罪ニ付テ輕クスルト云  
フ考ヘデ之ヲ出シテ居ル譯デハ勿論ナイン  
デアリマシテ、建前ハ此ノ法律自體カラ申シ  
組織ノ構成上ノ問題トシマシテノ責任ハ、外  
ノ法制其ノ他臨時立法ニ於キマシテモサウ  
ナツテ居ルト思ヒマスガ、併シソレガ刑事  
上ドウ云フ責任ヲ持ツカト云フ問題ニナリ  
マスレバ、是ハ勿論刑事法規ノ適用上今御  
デアリマス

○服部(英)委員 只今ノ御答辯ノヤウニ、  
從來ニ於ケル組織法ニ付テハ大體同様ニ承  
知致シテ居リマスガ、是等ガ私共ノ満足ヲ  
シ得ナイ所デアリマス、從來左様デアリマ  
シタレバトテ、ソレガ宜シクナイコトデア  
レバ此ノ際之ヲ改正改善シタラドウデアル  
カ、ト云フノハ、此ノ國策會社ノ理事者ト  
ナルベキ人ハ天降リノ官吏ガ多イノデアリ  
マス、サウ云フ人ガ商賣ヲ爲スノデアリマ  
スカラ、其ノ間違ヒニ對シテハ餘程寛大ニ  
シテヤラナクテハナラナイト云フヤウナ氣分  
ガ盛リ込マレテ立法セラレテ居ルモノデハ  
アルマイカト云フヤウナ民間ニ僻ミ根性ガ  
ナイ譯デモナインデアリマス、左様ナル僻  
ミ根性ヲ一掃スルニ付テハ、斯ウ云フ特別  
ノ法規ニ特ニ御注意下サツテ重キ規定ヲ設  
ケラレル方ガ洵ニ穩當デアラウ、至當デア  
タウ、斯ウ考ヘル譯デアリマス、就キマシ  
テハ、商法ノ規定ト此ノ規定トヲ比べルト、  
同ジ會社デアツテ、同ジ組織團體同ジ事  
業デモ商法ニハ非常ニ重イ  
居リマス、ドウカ勇氣ト斷行力トヲ以テ此

カラ、是等ノコトハ總テ商法規定ニ準ズト  
シテ、其ノ地位ヲ奪フト云フ所ヲ以テ止マ  
ツテ居ルト云フ風ニ、御諒承ヲ願ヒタイノ  
セヌカ

○岸國務大臣 私ノ考ヘヲ率直ニ申上ゲマ  
ニナリマスケレドモ、併シサウ云フ場合ニ  
此ノ組織法ニ凡ユル場合ヲ考ヘテ、不都合  
ナコトヲシタ者ニ對スル刑事法規ヲ總テニ  
對シテヤツテ居ルカト申シマスト、從來ノ  
組織法ニハサウ云フコトガ盛り込ンデ居ラ  
レナイト思フノデアリマシテ、大體從來ノ  
同種法規ノ精神ヲ踏襲シテ參ツテ居ル譯デ  
アリマス

○服部(英)委員 只今ノ御答辯ノヤウニ、  
從來ニ於ケル組織法ニ付テハ大體同様ニ承  
知致シテ居リマスガ、是等ガ私共ノ満足ヲ  
シ得ナイ所デアリマス、從來左様デアリマ  
シタレバトテ、ソレガ宜シクナイコトデア  
レバ此ノ際之ヲ改正改善シタラドウデアル  
カ、ト云フノハ、此ノ國策會社ノ理事者ト  
ナルベキ人ハ天降リノ官吏ガ多イノデアリ  
マス、サウ云フ人ガ商賣ヲ爲スノデアリマ  
スカラ、其ノ間違ヒニ對シテハ餘程寛大ニ  
シテヤラナクテハナラナイト云フヤウナ氣分  
ガ盛リ込マレテ立法セラレテ居ルモノデハ  
アルマイカト云フヤウナ民間ニ僻ミ根性ガ  
ナイ譯デモナインデアリマス、左様ナル僻  
ミ根性ヲ一掃スルニ付テハ、斯ウ云フ特別  
ノ法規ニ特ニ御注意下サツテ重キ規定ヲ設  
ケラレル方ガ洵ニ穩當デアラウ、至當デア  
タウ、斯ウ考ヘル譯デアリマス、就キマシ  
テハ、商法ノ規定ト此ノ規定トヲ比べルト、  
同ジ會社デアツテ、同ジ組織團體同ジ事  
業デモ商法ニハ非常ニ重イ  
居リマス、ドウカ勇氣ト斷行力トヲ以テ此

ノ委員會ニ於テ御述ベニナリマシタ通リニ  
一つ近キ未來ニ於テ實現ノアルコトヲ希望  
致シテ置キマス

尙ホ最後ニ一ツ政府ニ伺ヒマスガ、如何  
ニモ制裁ガ輕イ、一ツハ解任、其ノ次ニ四

十一條四十二條ノ所ニ過料、過料金額ハ千  
圓、五百圓デアル、千圓、五百圓ト云フト  
少イ額デハナイノデアリマスガ、併シ過料  
ハ一万圓デモ過料デアル、解任ハ單ナル解  
任デアル、此ノ點ヲ何トカモウシキツク  
シテ、役員ヲ緊張セシムルニ足ルヤウナ處  
罰ニ御改正ハ出來ナイカ、只今ハ改正スル  
コトハ出來ナイト云フヤウナ思召デアリマ  
スガ、尙ホモウ一應伺ツテ置キマス、此ノ  
點ニ付テ若干ノ改正ハ御同意ハ出來マセヌ  
ザイマス

○岸國務大臣 其ノ點ハ只今申上ゲマシタ

通り、他ノ法令トノ關係モゴザイマスノデ、  
私共此ノ際ハ考慮致シテ居リマセヌノデゴ

ザイマス

○服部(英)委員 宜シウゴザイマス

○横川委員長 ソレデハ速記ヲ止メテ……  
(速記中止)

○横川委員長 ソレデハ休憩ヲ致シマス  
午後二時三十一分休憩

午後三時八分開議

○横川委員長 休憩前ニ引續キ再開致シマ  
ス——鶴君

○鶴委員 御許シヲ得マシテ極ク簡單ニ御  
尋ね致シマス、願クハ大臣ノ御答辯ヲ願ヒ  
マス、政府ハ中小商工業者ノ轉廢業問題ニ  
付テ聲ヲ大ニシテ努力サレテ居ルニモ拘ラ  
ズ、中小商工業者ノ轉廢業が遲々トシテ進  
マヌ原因ハ幾多アルノデアリマス、併シ最

近縣廳カラ參ラレタオ役人ガ、各都市ニ於  
テ各業者ノ代表ヲ集メテ仰シヤルコトハ、  
稅務署ノ純所得決定額ノ十箇年分ヲ政府ガ  
保證スルト云フヤウナコトヲ能ク仰シヤツ  
テ居ルノデス、是ガ業者ノ方々ニ知レマシ  
テ、イツソレガ實現セラレルカト云フコト  
ヲ非常ニ期待シテ居ルヤウデアリマス、私  
等ハ常識的ニ考ヘテ斯様ナコトガアラウト  
ハ思ヒマセヌケレドモ、而モ縣ノ責任アル  
課長サンガサウ云フコトヲ言ハレタモノデ  
アリマスカラ、ソレデ此ノ機會ニ今度商工  
省デ計畫ナサレタ中小商工業再編成ニ要ス  
ル豫算モ成立致シマシテ、轉業者ニ對シテ  
ハ三百圓、又殘存ノ組合或ハ業者カラ三百  
圓平均デ保證スルト云フコトデアツテ、先  
ニ申上ゲタヤウナコトハ萬ナカラウト思ヒ  
マスケレドモ、此ノ際大臣ノ將來ニ對スル  
見透シト、ハツキリシタ見解ヲ承ツテ置キ  
タイト思ヒマス

更ニ今度御計畫ニナル政府ノ保證ノ三百  
圓、ソレカラ殘存業者ノ負擔ノ一人當リ平  
均三百圓ト申シマスガ、若シ殘存業者ガ三  
百圓ヲ負擔スルトシマスレバ、殘存業者ガ  
將來其ノ負擔ニ苦シムヤウナコトガアリハ  
シナイカト云フ杞憂モ持タルノデアリマ  
ス、ソレニ對スル政府ノ御見解ヲ此ノ際出  
來レバ一ツハツキリ承ツテ置キタイト思ヒ  
マス

○岸國務大臣 第一ノ點ハ國民更生金庫ガ  
從來ノ轉廢業者、中小商工業者ノ營業設備  
ヲ買收スル場合ニ於キマシテ、色々具體的  
ナ土地、建物其ノ他商人等ノ物的施設ヲ買  
收マス、政府ハ中小商工業者ノ轉廢業問題ニ  
付テ聲ヲ大ニシテ努力サレテ居ルニモ拘ラ  
ズ、中小商工業者ノ轉廢業が遲々トシテ進  
マヌ原因ハ幾多アルノデアリマス、併シ最

モ、其ノ場合ニ中小商工業、殊ニ商人等ニ  
於キマシテハ、御承知ノ通り殆ド營業設備  
ト云フモノヲ持タナイ場合、ソレヲ客觀的  
テ居ルノデス、是ガ業者ノ方々ニ知レマシ  
テ、イツソレガ實現セラレルカト云フコト  
ヲ非常ニ期待シテ居ルヤウデアリマス、私  
等ハ常識的ニ考ヘテ斯様ナコトガアラウト  
ハ思ヒマセヌケレドモ、而モ縣ノ責任アル  
課長サンガサウ云フコトヲ言ハレタモノデ  
アリマスカラ、ソレデ此ノ機會ニ今度商工  
省デ計畫ナサレタ中小商工業再編成ニ要ス  
ル豫算モ成立致シマシテ、轉業者ニ對シテ  
ハ三百圓、又殘存ノ組合或ハ業者カラ三百  
圓平均デ保證スルト云フコトデアツテ、先  
ニ申上ゲタヤウナコトハ萬ナカラウト思ヒ  
マスケレドモ、此ノ際大臣ノ將來ニ對スル  
見透シト、ハツキリシタ見解ヲ承ツテ置キ  
タイト思ヒマス

更ニ今度御計畫ニナル政府ノ保證ノ三百  
圓、ソレカラ殘存業者ノ負擔ノ一人當リ平  
均三百圓ト申シマスガ、若シ殘存業者ガ三  
百圓ヲ負擔スルトシマスレバ、殘存業者ガ  
將來其ノ負擔ニ苦シムヤウナコトガアリハ  
シナイカト云フ杞憂モ持タルノデアリマ  
ス、ソレニ對スル政府ノ御見解ヲ此ノ際出  
來レバ一ツハツキリ承ツテ置キタイト思ヒ  
マス

○岸國務大臣 第一ノ點ハ國民更生金庫ガ  
從來ノ轉廢業者、中小商工業者ノ營業設備  
ヲ買收スル場合ニ於キマシテ、色々具體的  
ナ土地、建物其ノ他商人等ノ物的施設ヲ買  
收マス、政府ハ中小商工業者ノ轉廢業問題ニ  
付テ聲ヲ大ニシテ努力サレテ居ルニモ拘ラ  
ズ、中小商工業者ノ轉廢業が遲々トシテ進  
マヌ原因ハ幾多アルノデアリマス、併シ最

モ、其ノ場合ニ中小商工業、殊ニ商人等ニ  
於キマシテハ、御承知ノ通り殆ド營業設備  
ト云フモノヲ持タナイ場合、ソレヲ客觀的  
テ居ルノデス、是ガ業者ノ方々ニ知レマシ  
テ、イツソレガ實現セラレルカト云フコト  
ヲ非常ニ期待シテ居ルヤウデアリマス、私  
等ハ常識的ニ考ヘテ斯様ナコトガアラウト  
ハ思ヒマセヌケレドモ、而モ縣ノ責任アル  
課長サンガサウ云フコトヲ言ハレタモノデ  
アリマスカラ、ソレデ此ノ機會ニ今度商工  
省デ計畫ナサレタ中小商工業再編成ニ要ス  
ル豫算モ成立致シマシテ、轉業者ニ對シテ  
ハ三百圓、又殘存ノ組合或ハ業者カラ三百  
圓平均デ保證スルト云フコトデアツテ、先  
ニ申上ゲタヤウナコトハ萬ナカラウト思ヒ  
マスケレドモ、此ノ際大臣ノ將來ニ對スル  
見透シト、ハツキリシタ見解ヲ承ツテ置キ  
タイト思ヒマス

更ニ今度御計畫ニナル政府ノ保證ノ三百  
圓、ソレカラ殘存業者ノ負擔ノ一人當リ平  
均三百圓ト申シマスガ、若シ殘存業者ガ三  
百圓ヲ負擔スルトシマスレバ、殘存業者ガ  
將來其ノ負擔ニ苦シムヤウナコトガアリハ  
シナイカト云フ杞憂モ持タルノデアリマ  
ス、ソレニ對スル政府ノ御見解ヲ此ノ際出  
來レバ一ツハツキリ承ツテ置キタイト思ヒ  
マス

○鶴委員 モウ一ツチヨツト……簡單ナコ  
トデスガ、ソレハ中小商工業者ニ對スル許  
可制デゴザイマス、是ハイツ其ノ時期ヲ選  
バベルカ、現在ノ營業者ニ與ヘラルルカ、  
或ハ政府ノ企圖サレル轉廢業ノ整理ガアツ  
タ後ニ行ハレルモノデアルカ、其ノ時期ヲ  
御明示願ヘレバ幸デゴザイマス

コトハ出來ナイト思フノデアリマス、實ハ  
今日マデ此ノ許可制度ヲヤルト云フ政府ノ  
方策ハ決メテ居リマシテ研究シテ居リマシ  
タガ、ソレヲ發表致サナカツタ事柄ハ、其  
ノ時期ニ付テ相當微妙ナ關係ガアルノデア  
リマス、許可制度ガ出來ルト云フコトヲ見  
込ンデ、新シイ業態ガドン／＼出來テ來ル  
トカ、或ハドン／＼自分で取扱ツテ居ル業  
種ヲ殖シテ置イテ、權利ト申シマスカ、サ  
ウ云フモノヲ取ルト云フヤウナコトガ出來  
テモ困ル、是ハ政府ガヤツテモ本來のノモ  
ノデナインデアリマスカラ、準備ガ出來ル  
マデハ、許可制度ヲヤルト云フ事柄ヲ祕密ニ  
シテ居ツタ譯デアリマス、今日モ正確ニ何  
日何日ニヤルト云フコトハ申上ガラレマセ  
スケレドモ、此ノ議會デヤルト云フ事柄ヲ  
發表シタト云フコトハ、最早大體ノ準備ガ  
出來テ、其間ニ餘リ期間ヲ置カズニ實行ガ  
出來ルト云フ確信ガ出來マシタノデ申上ゲ  
タノデアリマス

○鶴委員 私ノ質問ハ是デ終リマス  
○横川委員長 是ニテ質疑ハ終局致シマシ  
タ、討論ニ入ルニ先ダチマシテ委員長ヨリ  
特ニ政府ノ所見ヲ質シタイ事項ガ三項ゴザ  
イマス、其ノ第一ハ本營團ノ事業ニ付テ今  
後運營上必要ヲ認メタル時ハ、本營團ニ於  
テ投資融資ヲモ認ムルヲ至當ナリト思フ  
ガ、之ニ關シ大藏當局ノ所見ハドウデアル  
カ、ソレガ一點デアリマス

第二項ハ一般企業ノ整理合合同ニ際シ、清  
算所得登録等ニ付キ税ノ減免ヲナス法案ヲ  
免稅ノ期日ヲ溯及スルコトガ當然ト思ハレ  
ルガ政府ノ所見ハドウデアルカ、尙又轉  
廢業個人ノ實績課稅ニ付テモ政府ニ於テ者

コトハ出來ナイト思フノデアリマス、實ハ  
ノ時期ニ付テ相當微妙ナ關係ガアルノデア  
リマス、許可制度ガ出來ルト云フコトヲ見  
込ンデ、新シイ業態ガドン／＼出來テ來ル  
トカ、或ハドン／＼自分で取扱ツテ居ル業  
種ヲ殖シテ置イテ、權利ト申シマスカ、サ  
ウ云フモノヲ取ルト云フヤウナコトガ出來  
テモ困ル、是ハ政府ガヤツテモ本來のノモ  
ノデナインデアリマスカラ、準備ガ出來ル  
マデハ、許可制度ヲヤルト云フ事柄ヲ祕密ニ  
シテ居ツタ譯デアリマス、今日モ正確ニ何  
日何日ニヤルト云フコトハ申上ガラレマセ  
スケレドモ、此ノ議會デヤルト云フ事柄ヲ  
發表シタト云フコトハ、最早大體ノ準備ガ  
出來テ、其間ニ餘リ期間ヲ置カズニ實行ガ  
出來ルト云フ確信ガ出來マシタノデ申上ゲ  
タノデアリマス

○谷口政府委員 只今横川委員長カラ御尋  
ねニナリマシタ點ニ付キマシテ御答ヘラ致  
シタイト存ジマス  
第一點ノ本營團ニ投資融資ノ業務ヲサシ  
テハドウデアルカ、ト云フ仰セデアリマス  
ガ、其ノ點ニ付キマシテハ本營團ノ業務ノ  
對象トシテ居リマスル所ノ時局緊要產業、  
又未動遊休設備等ニ對シマスル事業金融ノ  
圓滑且ツ敏速ニ行ハレルコトノ必要デアル  
ト云フコトニ付キマシテハ、全ク之ヲ痛感  
致シテ居ルノデアリマス、サウ致シマシテ、  
之ニ對スル吾々ノ考へ方ト致シマシテハ、  
事變以來資金調整法、銀行等ニ資金運用令  
等ガ行ハレルコトニナツテ居リマシテ、既  
存ノ金融機關、又最近ニ於キマシテハ時局  
共同融資團ト云フヤウナ組織ガ金融機關ノ  
間ニ出來マシテ、是ガ此ノ種類ノ金融ノ圓  
滑且ツ迅速ヲ期スル爲ニ十分ノ効キヲ爲シ  
テ居ルノデアリマス、私共ノ考へト致シマ  
シテハ、此ノ方面ニ此ノ金融ヲ擔當セシメ  
マスコトガ、此ノ營團ノ仕事ヲ純粹ナラ  
シムル所以デアリ、且ツ此ノ營團ノ活動ガ  
却テ其ノ方ガ促進サレルト云フ考へ方デ參  
ツテ居ツタノデアリマス、然ルニ只今横川  
委員長ノ御質問ニ依リマスレバ、本營團ニ  
投資、融資ノ業務ヲヤラセルト云フコトニ  
付テドウ考ヘルカ、斯ウ云フ仰セデアリマ

慮スル意向デアルカドウデアルカ  
ソレカラ第三項ハ營團ノ役員ノ人選ニ付  
テハ十分慎重ヲ期シ、役職員ノ待遇ニ付テ  
ハ經理統制令ノ趣旨ニ依ルベキハ勿論、其  
ノ監督ヲ嚴ニシ、尙ホ刑罰法規ヲ設クルヲ  
適當ト思フガ政府ノ所見ハドウデアルカ、  
此ノ三項ニ付テ政府ノ所見ヲ質シタイト思  
ヒマス

○谷口政府委員 只今横川委員長カラ御尋  
ねニナリマシタ點ニ付キマシテ御答ヘラ致  
シタイト存ジマス  
第一點ノ本營團ニ投資融資ノ業務ヲサシ  
テハドウデアルカ、ト云フ仰セデアリマス  
ガ、其ノ點ニ付キマシテハ本營團ノ業務ノ  
對象トシテ居リマスル所ノ時局緊要產業、  
又未動遊休設備等ニ對シマスル事業金融ノ  
圓滑且ツ敏速ニ行ハレルコトノ必要デアル  
ト云フコトニ付キマシテハ、全ク之ヲ痛感  
致シテ居ルノデアリマス、サウ致シマシテ、  
之ニ對スル吾々ノ考へ方ト致シマシテハ、  
事變以來資金調整法、銀行等ニ資金運用令  
等ガ行ハレルコトニナツテ居リマシテ、既  
存ノ金融機關、又最近ニ於キマシテハ時局  
共同融資團ト云フヤウナ組織ガ金融機關ノ  
間ニ出來マシテ、是ガ此ノ種類ノ金融ノ圓  
滑且ツ迅速ヲ期スル爲ニ十分ノ効キヲ爲シ  
テ居ルノデアリマス、私共ノ考へト致シマ  
シテハ、此ノ方面ニ此ノ金融ヲ擔當セシメ  
マスコトガ、此ノ營團ノ仕事ヲ純粹ナラ  
シムル所以デアリ、且ツ此ノ營團ノ活動ガ  
却テ其ノ方ガ促進サレルト云フ考へ方デ參  
ツテ居ツタノデアリマス、然ルニ只今横川  
委員長ノ御質問ニ依リマスレバ、本營團ニ  
投資、融資ノ業務ヲヤラセルト云フコトニ  
付テドウ考ヘルカ、斯ウ云フ仰セデアリマ

スルガ、其ノ問題ニ關シマシテハ、本營團ガ

業務ヲ開始致シマシテ、今後ノ推移ヲ能ク

見テ居ツテ、其ノ狀況ニ依ツテ諸般ノ情勢

ヲ考ヘマシテ、此ノ點ヲ十分考慮スルコト

ニ致シタイト考ヘルノデアリマス

第二點ノ租稅ノ問題デアリマスルガ、此

ノ問題ニ關シマシテハ、昨日私ヨリモ御答

ヘヲ申上ゲ、又今朝モ其ノ問題ニ觸レタノ

ニアリマスガ、法人ノ課稅、清算所得ニ付

キマシテノ課稅方ニ付キマシテハ、昨日御

答ヘ申上ゲマシタ通り、之ヲ考慮スル考ヘ

ニアリマシテ、必要ナル法律案ヲ次回ノ通

常議會ニ提出致シタキ心組デ居ルノデアリ

マス、尙ホ又其ノ場合ニ於キマシテ、先ニ

遡ラセル點ニ付テドウカト云フ點モ御尋ネ

ノ中ニアツタノデアリマスガ、例ヘバ法人

ニ付キマシテ、法律案ハ來年ノ四月以降ニ

於テ施行サレルト致シマシテモ、法人ニ付

キマシテ何月以降、事業年度ノ終了シタモ

ノニ付テハ遡ツテ其ノ措置ヲ適用スルト申

シマシタヤウナ、所謂遡及的ナ措置ヲ講ズ

ルコトニ付キマシテハ、是亦考慮スルコト

ニ致シタイト思ヒマス

尙ホ課稅ノ問題ニ付キマシテハ、今朝程

瀧澤委員ヨリ極メテ御熱心ナル御質問ガア

ツタ點デアリマスルガ、此ノ轉廢業個人ノ

課稅ノ問題ニ付キマシテハ、其ノ輕減方ニ

付キマシテ、政府ト致シマシテ考慮致シタ

キ心組デアリマス、尙ホ第三ノ點ニ付キマ

シテハ、大藏省關係ノミデハアリマセヌガ、

役職員ノ給與ニ付キマシテ、經理統制令關

係ノ規定ヲ遵守シテ行ヒマスコトニ付キマ

ニアラザレバ、十分其ノ目的ヲ達成シ得難

イノデアリマス、之ニ對シテ政府ハ既存ノ

機關ヲ利用シテ、是ト緊密ニ連絡スルコトニ

依ツテ、差當リ略、其ノ目的ヲ達成スル積リ

デアルトノ御説明デアリマシタガ、併シ從

ガ思ハシカラズ、殊ニ當該機關ガ主管省ヲ

異ニスル場合、其ノ弊甚ダ多イモノデア

ルノデアリマス、物ノ運用ト金ノ運用ガ全

ク一體的ニ行ハレルコトハ、本營團ノ目的

スルガ、其ノ問題ニ關シマシテハ、本營團ガ  
業務ヲ開始致シマシテ、今後ノ推移ヲ能ク  
見テ居ツテ、其ノ狀況ニ依ツテ諸般ノ情勢  
ヲ考ヘマシテ、此ノ點ヲ十分考慮スルコト  
ニ致シタイト考ヘルノデアリマス  
第二點ノ租稅ノ問題デアリマスルガ、此  
ノ問題ニ關シマシテハ、昨日私ヨリモ御答  
ヘヲ申上ゲ、又今朝モ其ノ問題ニ觸レタノ  
ニアリマスガ、法人ノ課稅、清算所得ニ付  
キマシテノ課稅方ニ付キマシテハ、昨日御  
答ヘ申上ゲマシタ通り、之ヲ考慮スル考ヘ  
ニアリマシテ、必要ナル法律案ヲ次回ノ通  
常議會ニ提出致シタキ心組デ居ルノデアリ  
マス、尙ホ又其ノ場合ニ於キマシテ、先ニ  
遡ラセル點ニ付テドウカト云フ點モ御尋ネ  
ノ中ニアツタノデアリマスガ、例ヘバ法人  
ニ付キマシテ、法律案ハ來年ノ四月以降ニ  
於テ施行サレルト致シマシテモ、法人ニ付  
キマシテ何月以降、事業年度ノ終了シタモ  
ノニ付テハ遡ツテ其ノ措置ヲ適用スルト申  
シマシタヤウナ、所謂遡及的ナ措置ヲ講ズ  
ルコトニ付キマシテハ、是亦考慮スルコト  
ニ致シタイト思ヒマス

○横川委員長 是ヨリ直チニ討論ニ入リマ  
ス、通告ノ順ニ從ヒ討論ヲ許シマス——鶴  
市君

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關  
係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ  
テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ  
ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我  
ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回  
ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ  
ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我  
ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回  
ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務  
員ノ人事ニ付キマシテハ、十分御趣旨ニ副  
フヤウニヤツテ參リタイト思ヒマス、ソレ  
カラ營團ノ役員等ニ付テノ監督並ニソレノ  
責任ヲ明カニスル事柄ニ關シマシテハ、政  
府ト致シマシテハ、本營團ノミナラズ、一  
般營團等ニ付キマシテ、別途十分御趣旨ヲ  
頭ニ置イテ考慮シテ參リタイト考ヘテ居リ  
マス

○横川委員長 是ヨリ直チニ討論ニ入リマ  
ス、通告ノ順ニ從ヒ討論ヲ許シマス——鶴  
市君

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト思ヒマス

○鶴委員 昨日ヨリ同僚委員各位ト政府關

係當局ノ間ニ行ハレマシタ質疑應答ニ依ツ

テ、本法案ガ重大性ヲ持ツコトヲ認メルモ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハ官民共ニ覺悟シテ居ル所デアリマス、此ノ

ノデアリマス、時局ハ愈々緊迫セル今日、我

ガ國ノ生產擴充主義、重點主義ヘノ急轉回

ハアルト信ズルノデアリマス、本營團ノ業務

遂行ニ付テ將來問題トナルベキ次ノ三點ニ

付テ希望ヲ表明シテ置キタイト

要ヲ認メラレタ場合ニハ、速カニ此ノ點ヲ  
トハ、洵ニ心細キ感ヲ深クスルモノデアリ  
マス、此ノ點ニ付テハ運用ノ結果、其ノ必  
要ヲ認メラレタ場合ニハ、速カニ此ノ點ヲ  
改正セラレンコトヲ要望シテ置クモノデアリ  
リマス、其ノ二ハ本營團ノ資本ハ過少ト認  
メラルルガ、將來必要ノアル場合ニハ増額  
ヲ考慮スルトノ政府當局ノ言明ヲ信賴シテ  
置クモノデアリマス、其ノ三ノ企業ノ整理  
統合ニ伴フ免稅ノ問題ハ、整理統合實行上ノ  
重要ナル「ポイント」ト考ヘマスノデ、大藏  
當局ニ於テ次ノ議會ニ必ず提案シ、且ツ邇及  
シテ實施スルトノ言明ガアツタノデアリマ  
スガ故ニ、之ヲ信賴シテ、以上述ベマシタ三  
點ヲ要望シテ、本案ニ賛成議員同盟同僚議  
員ヲ代表シテ賛成スルモノデアリマス（拍  
手）

之ニ準ジテ申述べ行キタイト思フノ  
デアリマスガ、一番最後ノ未動遊休設備  
カラ申述べマスガ、此ノ未動遊休設備ト云  
フモノハ澤山アリマスガ、コヨデ言フ未動  
遊休設備ハ大會社、大工場ト云フヤウナ大  
キナ設備ヲ有スルモノデナケレバ營團ガ活  
動スル值打ハナイ、又之ヲ利用スル所モ隨  
テ大キナ工場ナリ會社ナリガ利用スルノデ  
アルト云フコトハ疑ヒガナイ、隨テ最モ大  
キナ遊休設備ヲ持ツテ居ル者ハ申スマデモ  
ナク大キナ會社デ、現在デハ人絹トカ紡績  
トカ云フ會社、其ノ他ニモ無論アリマセウ  
ガ、主トシテサウ云フモノデアル、之ヲ實  
際ニ軍需產業、生産擴充產業ニ使ハセル場  
合ニ、高ク御買ヒナサツテ、高ク活用サセ  
ルト云フコトデハ、使フ方ハ實ニ困難デア  
ル、茲ニ考慮ヲ拂ツテ戴キタノデアリマ  
ス、是等ノ大會社ノ持ツテ居ル遊休設備ハ  
大體銷却サレテ居ル、古イ時代ノ鐵骨工場  
ガ坪百圓位デ出來タ時分ノモノデ、散々使  
ツテアリ餘ツテ居ル、唯帳面ニハ二百圓ト  
カ三百圓トカ載ツテ居ルカモ知レマセヌガ、  
恐ラク全部銷却サレテ居ル、サレテ居ナイ  
トシテモ非常ニ富裕ナ大キナ會社ノ持ツテ  
居ル遊休設備デアリマスカラ、之ヲ眞ニ汗  
ミヅクニナツテ働くテ居ル新シイ生産擴充  
ヲ要スル工場ニ活用セントスルニ付デハ、  
安ク取ツテ安ク利用サセテヤツテ行カナケ  
アルカラ六百圓デ買ツテヤルト云フヤウナ  
フノデアリマス〔ヒヤ〕此ノ點ニ深甚  
ナル考慮ヲナスツテ、現在鐵骨ガ六百圓デ  
サウシテ安ク買ツテ活用サレルノデナケレ

ツテ居ルノデアリマスカラ、其ノ點ヲ篤ト御考慮ヲ願ツテ置キタイト思フノデアリマス、吳々モ御願ヒ致シテ置キマス。  
第二ニ軍需產業、生産擴充產業ノ設備ヲ以テ貸シテ行キ、或ハ使ハセル、是モ結構ナコトデアリマシテ、現在ノ生産擴充ニ最モ必要ナコトデアリマス、併シ之ヲヤルノハ營團デナク他ノ會社デアル、而モソレヲヤルノハ技術モアリ職工モアル大キナ會社デナケレバ出來ナイ、其ノ會社ノ現在ハ多クハ勞働力ニ困ツテ居ル、勞働力ノ充實ニ非常ニ困難ヲシテ居ル現狀デアル、今日技術ノ充實ニ困難ヲシテ居ルノガ現狀デアル、勞働力ト技術ガ伴ハナケレバ折角ノ此ノ設備モ無駄ニナルノデアリマスルカラ、必ズヤ技術ガアルカ、勞働力ガアルカト云フコトヲ檢討シテオヤリニナルニハ違ヒアリマセスガ、之ヲ軍部ト御協力ナサツテ、何ト力勞働力ノ供給ヲ、新規ニ設備スルノデナク、現在ノ生産擴充或ハ軍需產業ニシロ、勞働力ノ活動ヲ應用擴張スルコトヲモウ少し具體的ニ考ヘテ行カナイト、是ダケデハナク、現在進行シテ居ル工場ガ行詰ルノデハナイカト心窃カニ憂ヘテ居ル、其ノ上ニ之ヲ御持ヘニナツテモ技術ト勞働力ニ抑ヘラレテ、實際ノ進行ハ、甚ダ失禮デアルガ私ハ非常ナ難局ヲ遭ツテ行クノデハナイカト思ヒマス、此ノ點ニ深甚ナル考慮ヲ拂ハレテ、產業ノ擴充ハ第一ニ勞働力ニアリト考ヘテ戴キタイヨク產業擴充ヲスル時ニ、金ガ幾ラ、機械ガ幾ラ、土地ガ幾ラ、建物ガ幾ラト書イテ出シテ許可ヲ得ルノデアリマスガ、事實ハ第一ニ勞働力ガナクテハ、假令設備機械ガアリマシテモ運行ハ出來マセ

現在生産擴充が出来ナイノ——出来ナクハナイガ、遅タシテ居ルノハ此ノ點思フノデアリマス、現在大キイ工場デハ徵用令マデ布カウト云フ最中デアリマスカラ、此ノ點ヲ軍ト御協議ナサツテ、此ノ計畫ニ遺憾ノナイヤウニ勞働力ノ充實ヲヤラナケレバ、生産ノ擴充ハ砂上ノ樓閣ニ過ギナインデハナイカト云フ杞憂ヲ抱イテ居ル、併シ現在ノ日本ノ國力ヲ左様ニ悲觀シテ居ルノデハアリマセヌ、樂觀シテ居ルカラ此ノ點ヲ申上ゲルノデアリマス、此ノ點ニ深甚ノ考慮ヲ拂ヘレンコトヲ切望シテ已マナイ、之ヲヤツテ行キマセヌケレバ、折角設備ヲシテヤツテモ本當ノ活用ハ出來兼ネルデアラウト思フノデアリマス

尙ホ之ニ關聯シテ蛇足デアリマスガ、遊休設備ハ中小工業ニウントアルノデアリマシテ、活用出來マスマイケレドモ、一掬ノ涙ヲ以テ中少工業ニ向ツテ戴キタイト云フコトヲ切望シテ已マナインデアリマス、ソレヲドウゾ感ジテヤツテ戴キタイコトヲ切ニ御願ヒヲスル、大キナ工場ノ大キナ設備、五千坪、一万坪ト云フ工場ヲ活用スルノミデナク、涙ヲ以テ中小工業者ノ爲ニ其ノ活用ノ途ヲ開イテヤツテ戴キタイト云フコトヲ切ニマスガ、先づ之ヲヤツテ見テ、來年ノ通常議會議會全體トシテ、或ハ民間全體トシテ私ハ御願ヒヲ申シタノデアリマス、最後ニ投資、融資ノ問題ガ出マシタガ、是ハ結構デゴザイマデニ成案ヲ以テ報告ヲ願ヒタイト思フノデアリマス、恐ラク私ハ來年ノ四月マデハ何等實行ハ出來ナイノデハナイカ、總裁其ノ他ハ決マツテモ實際ノ進行ハ出來ナイノデハ

ナイカト考へマス、ソレ以後ニ考へテ然ルベキモノト思ヒマス、敢テ反対デハアリマセヌガ、唯未ダソコヘ至ツテ居ラナイノニ早急ニヤリマシテモ、抽象的ノ論デアツテ、實際ノ效果ハ此ノ勞働力ト技術及ビ遊休設備ヲ活用スルト云フコトデ工場トノ關係ガ中々難カシクテ、サウ順調ニハ行カナイモノト思ヒマスガ、現下ノ如キ戰時ニ際シテハ之ヲ可決スルヨリ致シ方ハナイト思フノデアリマス、過日來ノ質問ニ對スル御答辯ハ何トナク「オブラーント」ノ中ニ包ンダ薬ノヤウニ良イ薬ダカ、惡イ薬ダカハウキリ分リマセヌ、是ガ通常議會デアレバモウ少シ質問シタイノデアリマスガ、今ノ所可トモ否トモ言ヘナイノデアリマスガ、政府ヲ信ジ、又時局ノ重大ヲ考ヘテ吾々ハ贊意ヲ表シ、贊成ヲ致ス次第デアリマス(拍手)

○横川委員長 討論ハ終局致シマシタ、是ヨリ採決ヲ致シマス、原案ニ賛成ノ諸君ハ起立ヲ願ヒマス

(總員起立)

○横川委員長 起立總員(拍手)仍テ本案ハ原案ノ通り可決致シマシタ、散會致シマス  
午後三時四十分散會

昭和十六年十一月二十日印刷

昭和十六年十一月二十一日發行

衆議院事務局

印刷者  
內閣印刷局